

【表紙】

【提出書類】	訂正有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2020年7月22日提出
【発行者名】	三菱UFJ国際投信株式会社
【代表者の役職氏名】	取締役社長 松田 通
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
【事務連絡者氏名】	伊藤 晃
【電話番号】	03-6250-4740
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	三菱UFJ バランスインカム・グローバル（毎月決算型）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	1兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2020年1月24日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）について有価証券報告書の提出に伴う関係情報の更新等を行うため、本訂正届出書を提出します。

2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、<更新後>に記載している内容は原届出書の更新後の内容を示します。

なお、「第二部 ファンド情報 第1 ファンド状況 5 運用状況」、「第二部 ファンド情報 第3 ファンドの経理状況」は原届出書の更新後の内容を記載します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(3)【ファンドの仕組み】

< 訂正前 >

委託会社と関係法人との契約の概要

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。
委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。

委託会社の概況（2019年10月末現在）

- ・ 金融商品取引業者登録番号
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号
- ・ 設立年月日
1985年8月1日
- ・ 資本金
2,000百万円
- ・ 沿革
1997年5月 東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
2004年10月 東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
2005年10月 三菱投信株式会社とユーエフジェイパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
2015年7月 三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
- ・ 大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	211,581株	100.0%

< 訂正後 >

委託会社と関係法人との契約の概要

	概要
委託会社と受託会社との契約 「信託契約」	運用に関する事項、委託会社および受託会社としての業務に関する事項、受益者に関する事項等が定められています。 なお、信託契約は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づきあらかじめ監督官庁に届け出られた信託約款の内容で締結されます。

委託会社と販売会社との契約 「投資信託受益権の取扱いに関する契約」	販売会社の募集の取扱い、解約の取扱い、収益分配金・償還金の支払いの取扱いに係る事務の内容等が定められています。
--------------------------------------	---

委託会社の概況(2020年4月末現在)

- ・金融商品取引業者登録番号
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
- ・設立年月日
1985年8月1日
- ・資本金
2,000百万円
- ・沿革
1997年5月 東京三菱投信投資顧問株式会社が証券投資信託委託業務を開始
2004年10月 東京三菱投信投資顧問株式会社と三菱信アセットマネジメント株式会社が合併、商号を三菱投信株式会社に変更
2005年10月 三菱投信株式会社とユーエフジェイパートナーズ投信株式会社が合併、商号を三菱UFJ投信株式会社に変更
2015年7月 三菱UFJ投信株式会社と国際投信投資顧問株式会社が合併、商号を三菱UFJ国際投信株式会社に変更
- ・大株主の状況

株主名	住所	所有株式数	所有比率
三菱UFJ信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号	211,581株	100.0%

3【投資リスク】

<更新後>

(1) 投資リスク

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

(主なりスクであり、以下に限定されるものではありません。)

価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け株式や公社債の価格が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

為替変動リスク

実質的な主要投資対象である海外の株式や公社債は外貨建資産であり、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。そのため、為替相場が円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク

信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。当ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている株式や公社債の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

留意事項

- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響する場合があります。

(2) 投資リスクに対する管理体制

委託会社では、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。この内容は運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

具体的な、投資リスクに対するリスク管理体制は以下の通りです。

トレーディング担当部署

有価証券等の売買執行および発注に係る法令等の遵守および監視・牽制を行います。

コンプライアンス担当部署

法令上の禁止行為、約款の投資制限等のモニタリングを通じ、法令等遵守状況を把握・管理し、必要に応じて改善の指導を行います。

リスク管理担当部署

運用リスク全般の状況をモニタリング・管理するとともに、運用実績の分析および評価を行い、必要に応じて改善策等を提言します。また、事務・情報資産・その他のリスクの統括的管理を行っています。

内部監査担当部署

委託会社のすべての業務から独立した立場より、リスク管理体制の適切性および有効性について評価を行い、改善策の提案等を通して、リスク管理機能の維持・向上をはかります。

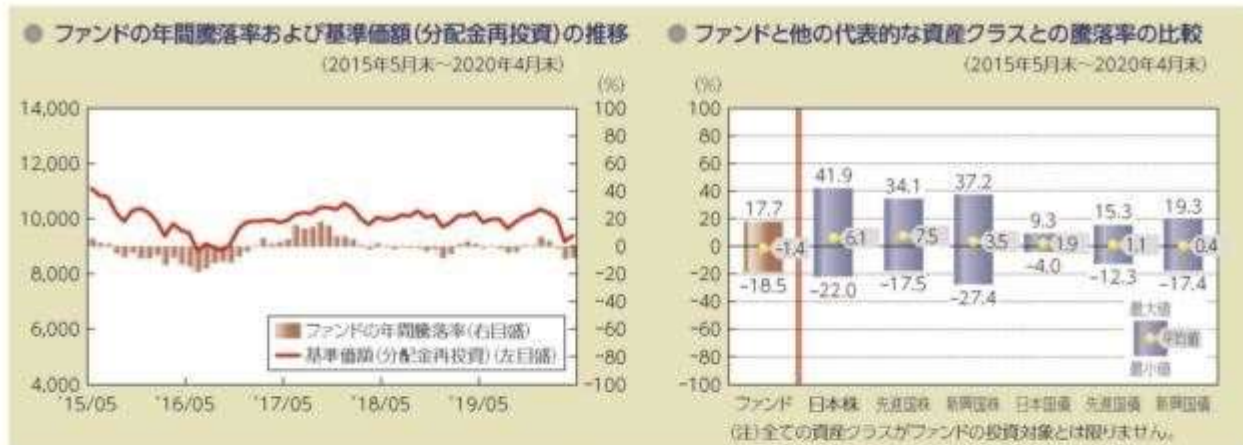
<流動性リスクに対する管理体制>

流動性リスクは、運用部門で市場の流動性の把握に努め、投資対象・売買数量等を適切に選択することによりコントロールしています。また、運用部門から独立したリスク管理担当部署においても流動性についての情報収集や分析・管理を行い、この結果はリスク管理に関する会議体等に報告されます。

* 組織変更等により、前記の名称および内容は変更となる場合があります。

■代表的な資産クラスとの騰落率の比較等

下記のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



- 基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。
- 年間騰落率とは、各月末における直近1年間の騰落率をいいます。
- ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。

代表的な資産クラスの指数について

資産クラス	指数名	注記等
日本株	東証株価指数(TOPIX) (配当込み)	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、東京証券取引所第一部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、わが国の株式市場全体の値動きを表す株価指数です。TOPIXに関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの高標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み)	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCIエマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
日本国債	NOMURA-BPI(国債)	NOMURA-BPI(国債)とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI(総合)のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)	FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っていません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

4【手数料等及び税金】

(5)【課税上の取扱い】

<訂正前>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

1. 収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、総合課税（配当控除は適用されません。）・申告分離課税を選択することもできます。

2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失（譲渡損）については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%）の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料（税込）は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回って

いる場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は2019年10月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

<訂正後>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の譲渡益については、次の通り課税されます。

1. 収益分配金の課税

普通分配金が配当所得として課税されます。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除は適用されません。・申告分離課税を選択することもできます。

2. 解約時および償還時の課税

解約価額および償還価額から取得費(申込手数料(税込)を含みます。)を控除した利益(譲渡益)が譲渡所得とみなされて課税されます。

20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率による申告分離課税が適用されます。

特定口座(源泉徴収選択口座)を利用する場合、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

解約時および償還時の損失(譲渡損)については、確定申告により収益分配金を含む上場株式等の配当所得(申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。)との損益通算が可能となる仕組みがあります。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。他の口座で生じた配当所得・譲渡所得との損益通算はできません。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については、配当所得として15.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%)の税率で源泉徴収されます。地方税の源泉徴収はありません。なお、益金不算入制度の適用はありません。

買取りの取扱いについては、販売会社にお問い合わせください。

分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

個別元本について

受益者毎の信託時の受益権の価額等(申込手数料(税込)は含まれません。)が当該受益者の元本(個別元本)にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行うつど当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合や、同一販売会社であっても複数支店等で同一

ファンドを取得する場合等は、個別元本の算出方法が異なる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

収益分配金について

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

上記は2020年4月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

【三菱UFJ バランスインカム・グローバル（毎月決算型）】

（1）【投資状況】

令和 2年 4月30日現在

（単位：円）

資産の種類	国/地域	時価合計	投資比率（%）
親投資信託受益証券	日本	3,706,518,482	99.86
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		5,074,631	0.14
純資産総額		3,711,593,113	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

（2）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

令和 2年 4月30日現在

国/地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	高金利短期債券マザーファンド	2,455,216,569	1.0311	2,531,574,087	1.0352	2,541,640,192	68.48
日本	親投資信託受益証券	好配当海外株マザーファンド	956,229,101	1.1554	1,104,827,104	1.2182	1,164,878,290	31.38

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

令和 2年 4月30日現在

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	99.86
合計	99.86

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

（3）【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および令和2年4月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

（単位：円）

	純資産総額		基準価額 （1万口当たりの純資産価額）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第40計算期間末日（平成22年 5月25日）	24,799,537,587	24,941,307,355	5,598	5,630
第41計算期間末日（平成22年 6月25日）	24,417,618,781	24,498,455,773	5,739	5,758
第42計算期間末日（平成22年 7月26日）	24,063,737,743	24,133,943,571	5,827	5,844
第43計算期間末日（平成22年 8月25日）	22,127,991,717	22,199,972,098	5,534	5,552
第44計算期間末日（平成22年 9月27日）	22,578,779,560	22,651,160,486	5,927	5,946
第45計算期間末日（平成22年10月25日）	21,759,934,005	21,811,665,553	5,889	5,903
第46計算期間末日（平成22年11月25日）	20,801,634,593	20,880,002,326	5,840	5,862
第47計算期間末日（平成22年12月27日）	20,074,899,765	20,136,711,128	5,846	5,864
第48計算期間末日（平成23年 1月25日）	19,976,194,490	20,026,457,083	5,962	5,977
第49計算期間末日（平成23年 2月25日）	19,423,668,429	19,485,193,307	5,998	6,017
第50計算期間末日（平成23年 3月25日）	19,027,235,276	19,096,905,120	6,008	6,030
第51計算期間末日（平成23年 4月25日）	19,575,185,455	19,633,886,410	6,336	6,355
第52計算期間末日（平成23年 5月25日）	18,658,525,140	18,737,549,138	6,139	6,165
第53計算期間末日（平成23年 6月27日）	17,760,287,452	17,828,561,573	5,983	6,006
第54計算期間末日（平成23年 7月25日）	17,392,912,646	17,430,809,306	5,966	5,979
第55計算期間末日（平成23年 8月25日）	16,252,873,560	16,301,452,843	5,688	5,705
第56計算期間末日（平成23年 9月26日）	14,726,505,828	14,788,199,473	5,251	5,273
第57計算期間末日（平成23年10月25日）	15,296,001,859	15,331,824,267	5,551	5,564

第58計算期間末日	(平成23年11月25日)	13,916,991,482	13,968,102,510	5,173	5,192
第59計算期間末日	(平成23年12月26日)	14,285,530,322	14,317,108,024	5,429	5,441
第60計算期間末日	(平成24年 1月25日)	14,174,086,024	14,202,344,878	5,517	5,528
第61計算期間末日	(平成24年 2月27日)	14,870,689,720	14,905,703,446	5,946	5,960
第62計算期間末日	(平成24年 3月26日)	14,576,625,978	14,613,418,732	5,943	5,958
第63計算期間末日	(平成24年 4月25日)	13,936,255,493	13,986,724,818	5,799	5,820
第64計算期間末日	(平成24年 5月25日)	12,669,662,152	12,721,716,999	5,355	5,377
第65計算期間末日	(平成24年 6月25日)	12,673,953,764	12,717,993,119	5,468	5,487
第66計算期間末日	(平成24年 7月25日)	12,119,049,159	12,151,013,686	5,308	5,322
第67計算期間末日	(平成24年 8月27日)	12,406,464,084	12,435,323,298	5,589	5,602
第68計算期間末日	(平成24年 9月25日)	12,233,637,919	12,264,162,558	5,611	5,625
第69計算期間末日	(平成24年10月25日)	12,160,295,421	12,185,885,773	5,702	5,714
第70計算期間末日	(平成24年11月26日)	12,266,767,322	12,293,767,498	5,906	5,919
第71計算期間末日	(平成24年12月25日)	12,358,409,995	12,382,709,285	6,103	6,115
第72計算期間末日	(平成25年 1月25日)	13,291,150,671	13,319,169,771	6,641	6,655
第73計算期間末日	(平成25年 2月25日)	13,385,500,468	13,411,062,200	6,808	6,821
第74計算期間末日	(平成25年 3月25日)	13,250,913,482	13,285,662,568	6,864	6,882
第75計算期間末日	(平成25年 4月25日)	13,627,247,912	13,663,290,883	7,184	7,203
第76計算期間末日	(平成25年 5月27日)	13,112,542,196	13,153,325,742	7,073	7,095
第77計算期間末日	(平成25年 6月25日)	11,953,292,370	11,991,853,615	6,510	6,531
第78計算期間末日	(平成25年 7月25日)	12,425,737,689	12,452,768,104	6,895	6,910
第79計算期間末日	(平成25年 8月26日)	11,761,291,520	11,791,099,452	6,708	6,725
第80計算期間末日	(平成25年 9月25日)	11,898,852,362	11,931,657,727	6,892	6,911
第81計算期間末日	(平成25年10月25日)	11,853,562,815	11,879,179,539	6,941	6,956
第82計算期間末日	(平成25年11月25日)	11,810,135,980	11,838,635,216	7,045	7,062
第83計算期間末日	(平成25年12月25日)	11,685,122,162	11,709,637,723	7,150	7,165
第84計算期間末日	(平成26年 1月27日)	11,178,663,468	11,201,344,208	6,900	6,914
第85計算期間末日	(平成26年 2月25日)	11,361,036,665	11,385,152,005	7,067	7,082
第86計算期間末日	(平成26年 3月25日)	11,166,782,663	11,193,718,797	7,048	7,065
第87計算期間末日	(平成26年 4月25日)	11,147,311,686	11,175,355,008	7,155	7,173
第88計算期間末日	(平成26年 5月26日)	11,012,224,809	11,046,115,748	7,148	7,170
第89計算期間末日	(平成26年 6月25日)	10,944,758,517	10,976,774,227	7,179	7,200
第90計算期間末日	(平成26年 7月25日)	10,781,718,359	10,802,736,707	7,182	7,196
第91計算期間末日	(平成26年 8月25日)	10,748,487,673	10,767,794,583	7,237	7,250
第92計算期間末日	(平成26年 9月25日)	10,663,784,580	10,697,341,774	7,309	7,332
第93計算期間末日	(平成26年10月27日)	10,271,506,383	10,288,806,916	7,125	7,137
第94計算期間末日	(平成26年11月25日)	10,719,290,448	10,737,405,376	7,693	7,706
第95計算期間末日	(平成26年12月25日)	10,159,681,118	10,177,375,579	7,464	7,477
第96計算期間末日	(平成27年 1月26日)	9,546,425,981	9,559,953,213	7,057	7,067
第97計算期間末日	(平成27年 2月25日)	9,648,842,182	9,663,529,239	7,227	7,238
第98計算期間末日	(平成27年 3月25日)	9,443,159,316	9,466,806,685	7,188	7,206
第99計算期間末日	(平成27年 4月27日)	9,238,132,689	9,261,252,098	7,193	7,211
第100計算期間末日	(平成27年 5月25日)	9,231,481,400	9,251,638,878	7,327	7,343

第101計算期間末日	(平成27年 6月25日)	9,063,738,486	9,082,246,454	7,346	7,361
第102計算期間末日	(平成27年 7月27日)	8,546,774,098	8,562,486,208	7,071	7,084
第103計算期間末日	(平成27年 8月25日)	7,833,330,569	7,847,590,413	6,592	6,604
第104計算期間末日	(平成27年 9月25日)	7,733,444,066	7,747,574,286	6,568	6,580
第105計算期間末日	(平成27年10月26日)	7,965,086,533	7,974,415,257	6,831	6,839
第106計算期間末日	(平成27年11月25日)	7,873,531,339	7,886,217,333	6,827	6,838
第107計算期間末日	(平成27年12月25日)	7,568,099,360	7,578,307,277	6,673	6,682
第108計算期間末日	(平成28年 1月25日)	7,109,742,235	7,117,619,160	6,318	6,325
第109計算期間末日	(平成28年 2月25日)	6,769,939,319	6,778,881,283	6,057	6,065
第110計算期間末日	(平成28年 3月25日)	7,010,063,417	7,022,225,857	6,340	6,351
第111計算期間末日	(平成28年 4月25日)	6,960,947,276	6,974,128,589	6,337	6,349
第112計算期間末日	(平成28年 5月25日)	6,615,271,940	6,634,861,788	6,078	6,096
第113計算期間末日	(平成28年 6月27日)	6,066,807,545	6,080,782,868	5,643	5,656
第114計算期間末日	(平成28年 7月25日)	6,376,312,785	6,383,793,998	5,966	5,973
第115計算期間末日	(平成28年 8月25日)	6,049,780,712	6,059,317,923	5,709	5,718
第116計算期間末日	(平成28年 9月26日)	6,003,105,446	6,015,717,441	5,712	5,724
第117計算期間末日	(平成28年10月25日)	6,085,083,322	6,093,433,302	5,830	5,838
第118計算期間末日	(平成28年11月25日)	6,427,787,820	6,438,127,048	6,217	6,227
第119計算期間末日	(平成28年12月26日)	6,428,167,451	6,436,278,152	6,340	6,348
第120計算期間末日	(平成29年 1月25日)	6,332,911,879	6,341,893,949	6,346	6,355
第121計算期間末日	(平成29年 2月27日)	6,188,286,770	6,197,069,282	6,342	6,351
第122計算期間末日	(平成29年 3月27日)	6,010,349,953	6,023,797,189	6,257	6,271
第123計算期間末日	(平成29年 4月25日)	5,935,589,144	5,946,059,311	6,236	6,247
第124計算期間末日	(平成29年 5月25日)	5,978,763,518	5,991,897,850	6,373	6,387
第125計算期間末日	(平成29年 6月26日)	5,879,778,990	5,895,524,901	6,348	6,365
第126計算期間末日	(平成29年 7月25日)	5,931,339,614	5,938,637,380	6,502	6,510
第127計算期間末日	(平成29年 8月25日)	5,795,053,459	5,804,985,816	6,418	6,429
第128計算期間末日	(平成29年 9月25日)	5,909,175,045	5,919,889,130	6,618	6,630
第129計算期間末日	(平成29年10月25日)	5,783,002,618	5,790,844,783	6,637	6,646
第130計算期間末日	(平成29年11月27日)	5,520,096,883	5,529,461,239	6,484	6,495
第131計算期間末日	(平成29年12月25日)	5,557,861,588	5,564,587,804	6,610	6,618
第132計算期間末日	(平成30年 1月25日)	5,445,342,783	5,454,436,337	6,587	6,598
第133計算期間末日	(平成30年 2月26日)	5,142,007,311	5,149,387,264	6,271	6,280
第134計算期間末日	(平成30年 3月26日)	4,934,412,990	4,945,021,591	6,047	6,060
第135計算期間末日	(平成30年 4月25日)	5,061,760,450	5,072,255,179	6,270	6,283
第136計算期間末日	(平成30年 5月25日)	5,000,992,999	5,015,347,829	6,271	6,289
第137計算期間末日	(平成30年 6月25日)	4,891,023,515	4,902,877,578	6,189	6,204
第138計算期間末日	(平成30年 7月25日)	4,897,815,057	4,906,389,058	6,284	6,295
第139計算期間末日	(平成30年 8月27日)	4,808,311,444	4,816,754,991	6,264	6,275
第140計算期間末日	(平成30年 9月25日)	4,852,557,837	4,860,959,727	6,353	6,364
第141計算期間末日	(平成30年10月25日)	4,642,650,634	4,650,220,742	6,133	6,143
第142計算期間末日	(平成30年11月26日)	4,621,942,245	4,627,914,067	6,192	6,200
第143計算期間末日	(平成30年12月25日)	4,354,406,401	4,358,825,730	5,912	5,918

第144計算期間末日	(平成31年 1月25日)	4,438,592,333	4,444,466,596	6,045	6,053
第145計算期間末日	(平成31年 2月25日)	4,530,031,755	4,534,414,400	6,202	6,208
第146計算期間末日	(平成31年 3月25日)	4,417,097,396	4,425,734,598	6,137	6,149
第147計算期間末日	(平成31年 4月25日)	4,493,743,400	4,503,036,826	6,286	6,299
第148計算期間末日	(令和 1年 5月27日)	4,317,443,358	4,325,260,216	6,076	6,087
第149計算期間末日	(令和 1年 6月25日)	4,291,057,385	4,301,679,520	6,060	6,075
第150計算期間末日	(令和 1年 7月25日)	4,282,962,305	4,288,592,043	6,086	6,094
第151計算期間末日	(令和 1年 8月26日)	4,042,971,001	4,048,568,826	5,778	5,786
第152計算期間末日	(令和 1年 9月25日)	4,156,319,349	4,162,591,919	5,964	5,973
第153計算期間末日	(令和 1年10月25日)	4,227,920,586	4,233,461,037	6,105	6,113
第154計算期間末日	(令和 1年11月25日)	4,175,945,527	4,180,737,602	6,100	6,107
第155計算期間末日	(令和 1年12月25日)	4,176,273,577	4,180,983,563	6,207	6,214
第156計算期間末日	(令和 2年 1月27日)	4,142,619,740	4,146,616,945	6,218	6,224
第157計算期間末日	(令和 2年 2月25日)	4,109,409,078	4,112,716,663	6,212	6,217
第158計算期間末日	(令和 2年 3月25日)	3,590,374,372	3,596,965,238	5,447	5,457
第159計算期間末日	(令和 2年 4月27日)	3,641,221,709	3,644,505,209	5,545	5,550
	平成31年 4月末日	4,467,729,756		6,254	
	令和 1年 5月末日	4,281,961,509		6,027	
	6月末日	4,308,863,256		6,083	
	7月末日	4,275,362,632		6,076	
	8月末日	4,101,033,443		5,860	
	9月末日	4,179,787,390		5,996	
	10月末日	4,229,116,824		6,111	
	11月末日	4,200,920,451		6,156	
	12月末日	4,193,136,911		6,251	
	令和 2年 1月末日	4,108,195,185		6,172	
	2月末日	3,994,937,173		6,042	
	3月末日	3,636,979,019		5,524	
	4月末日	3,711,593,113		5,651	

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第40計算期間	32円
第41計算期間	19円
第42計算期間	17円
第43計算期間	18円
第44計算期間	19円
第45計算期間	14円
第46計算期間	22円
第47計算期間	18円
第48計算期間	15円

第49計算期間	19円
第50計算期間	22円
第51計算期間	19円
第52計算期間	26円
第53計算期間	23円
第54計算期間	13円
第55計算期間	17円
第56計算期間	22円
第57計算期間	13円
第58計算期間	19円
第59計算期間	12円
第60計算期間	11円
第61計算期間	14円
第62計算期間	15円
第63計算期間	21円
第64計算期間	22円
第65計算期間	19円
第66計算期間	14円
第67計算期間	13円
第68計算期間	14円
第69計算期間	12円
第70計算期間	13円
第71計算期間	12円
第72計算期間	14円
第73計算期間	13円
第74計算期間	18円
第75計算期間	19円
第76計算期間	22円
第77計算期間	21円
第78計算期間	15円
第79計算期間	17円
第80計算期間	19円
第81計算期間	15円
第82計算期間	17円
第83計算期間	15円
第84計算期間	14円
第85計算期間	15円
第86計算期間	17円
第87計算期間	18円
第88計算期間	22円
第89計算期間	21円
第90計算期間	14円
第91計算期間	13円

第92計算期間	23円
第93計算期間	12円
第94計算期間	13円
第95計算期間	13円
第96計算期間	10円
第97計算期間	11円
第98計算期間	18円
第99計算期間	18円
第100計算期間	16円
第101計算期間	15円
第102計算期間	13円
第103計算期間	12円
第104計算期間	12円
第105計算期間	8円
第106計算期間	11円
第107計算期間	9円
第108計算期間	7円
第109計算期間	8円
第110計算期間	11円
第111計算期間	12円
第112計算期間	18円
第113計算期間	13円
第114計算期間	7円
第115計算期間	9円
第116計算期間	12円
第117計算期間	8円
第118計算期間	10円
第119計算期間	8円
第120計算期間	9円
第121計算期間	9円
第122計算期間	14円
第123計算期間	11円
第124計算期間	14円
第125計算期間	17円
第126計算期間	8円
第127計算期間	11円
第128計算期間	12円
第129計算期間	9円
第130計算期間	11円
第131計算期間	8円
第132計算期間	11円
第133計算期間	9円
第134計算期間	13円

第135計算期間	13円
第136計算期間	18円
第137計算期間	15円
第138計算期間	11円
第139計算期間	11円
第140計算期間	11円
第141計算期間	10円
第142計算期間	8円
第143計算期間	6円
第144計算期間	8円
第145計算期間	6円
第146計算期間	12円
第147計算期間	13円
第148計算期間	11円
第149計算期間	15円
第150計算期間	8円
第151計算期間	8円
第152計算期間	9円
第153計算期間	8円
第154計算期間	7円
第155計算期間	7円
第156計算期間	6円
第157計算期間	5円
第158計算期間	10円
第159計算期間	5円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第40計算期間	13.74
第41計算期間	2.85
第42計算期間	1.82
第43計算期間	4.71
第44計算期間	7.44
第45計算期間	0.40
第46計算期間	0.45
第47計算期間	0.41
第48計算期間	2.24
第49計算期間	0.92
第50計算期間	0.53
第51計算期間	5.77
第52計算期間	2.69

第53計算期間	2.16
第54計算期間	0.06
第55計算期間	4.37
第56計算期間	7.29
第57計算期間	5.96
第58計算期間	6.46
第59計算期間	5.18
第60計算期間	1.82
第61計算期間	8.02
第62計算期間	0.20
第63計算期間	2.06
第64計算期間	7.27
第65計算期間	2.46
第66計算期間	2.67
第67計算期間	5.53
第68計算期間	0.64
第69計算期間	1.83
第70計算期間	3.80
第71計算期間	3.53
第72計算期間	9.04
第73計算期間	2.71
第74計算期間	1.08
第75計算期間	4.93
第76計算期間	1.23
第77計算期間	7.66
第78計算期間	6.14
第79計算期間	2.46
第80計算期間	3.02
第81計算期間	0.92
第82計算期間	1.74
第83計算期間	1.70
第84計算期間	3.30
第85計算期間	2.63
第86計算期間	0.02
第87計算期間	1.77
第88計算期間	0.20
第89計算期間	0.72
第90計算期間	0.23
第91計算期間	0.94
第92計算期間	1.31
第93計算期間	2.35
第94計算期間	8.15
第95計算期間	2.80

第96計算期間	5.31
第97計算期間	2.56
第98計算期間	0.29
第99計算期間	0.31
第100計算期間	2.08
第101計算期間	0.46
第102計算期間	3.56
第103計算期間	6.60
第104計算期間	0.18
第105計算期間	4.12
第106計算期間	0.10
第107計算期間	2.12
第108計算期間	5.21
第109計算期間	4.00
第110計算期間	4.85
第111計算期間	0.14
第112計算期間	3.80
第113計算期間	6.94
第114計算期間	5.84
第115計算期間	4.15
第116計算期間	0.26
第117計算期間	2.20
第118計算期間	6.80
第119計算期間	2.10
第120計算期間	0.23
第121計算期間	0.07
第122計算期間	1.11
第123計算期間	0.15
第124計算期間	2.42
第125計算期間	0.12
第126計算期間	2.55
第127計算期間	1.12
第128計算期間	3.30
第129計算期間	0.42
第130計算期間	2.13
第131計算期間	2.06
第132計算期間	0.18
第133計算期間	4.66
第134計算期間	3.36
第135計算期間	3.90
第136計算期間	0.30
第137計算期間	1.06
第138計算期間	1.71

第139計算期間	0.14
第140計算期間	1.59
第141計算期間	3.30
第142計算期間	1.09
第143計算期間	4.42
第144計算期間	2.38
第145計算期間	2.69
第146計算期間	0.85
第147計算期間	2.63
第148計算期間	3.16
第149計算期間	0.01
第150計算期間	0.56
第151計算期間	4.92
第152計算期間	3.37
第153計算期間	2.49
第154計算期間	0.03
第155計算期間	1.86
第156計算期間	0.27
第157計算期間	0.01
第158計算期間	12.15
第159計算期間	1.89

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落の額）を控除した額を当該基準価額（分配落の額）で除して得た数に100を乗じて得た数をいう。

（４）【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第40計算期間	21,230,854	1,629,302,832	44,303,052,630
第41計算期間	38,370,790	1,795,637,682	42,545,785,738
第42計算期間	21,367,805	1,269,607,605	41,297,545,938
第43計算期間	18,233,703	1,326,678,581	39,989,101,060
第44計算期間	20,865,393	1,914,742,008	38,095,224,445
第45計算期間	18,788,757	1,162,907,274	36,951,105,928
第46計算期間	13,670,724	1,343,079,426	35,621,697,226
第47計算期間	20,937,553	1,302,988,540	34,339,646,239
第48計算期間	16,741,858	847,992,470	33,508,395,627
第49計算期間	15,228,180	1,142,108,768	32,381,515,039
第50計算期間	17,323,675	730,727,622	31,668,111,092
第51計算期間	20,478,556	793,350,171	30,895,239,477
第52計算期間	18,426,754	519,820,720	30,393,845,511
第53計算期間	21,416,842	730,861,573	29,684,400,780
第54計算期間	20,783,428	553,906,699	29,151,277,509
第55計算期間	10,540,446	585,769,000	28,576,048,955

第56計算期間	14,321,612	547,804,559	28,042,566,008
第57計算期間	20,089,153	506,955,982	27,555,699,179
第58計算期間	10,916,677	666,074,799	26,900,541,057
第59計算期間	16,656,360	602,445,114	26,314,752,303
第60計算期間	9,763,139	634,647,639	25,689,867,803
第61計算期間	8,623,639	688,686,740	25,009,804,702
第62計算期間	10,044,317	491,345,871	24,528,503,148
第63計算期間	10,587,705	506,078,598	24,033,012,255
第64計算期間	14,935,347	386,653,330	23,661,294,272
第65計算期間	16,802,313	499,488,343	23,178,608,242
第66計算期間	13,729,078	360,531,663	22,831,805,657
第67計算期間	53,618,504	686,028,452	22,199,395,709
第68計算期間	8,988,977	405,070,917	21,803,313,769
第69計算期間	9,547,409	487,567,125	21,325,294,053
第70計算期間	7,891,511	563,819,307	20,769,366,257
第71計算期間	8,086,388	528,043,801	20,249,408,844
第72計算期間	10,251,374	246,016,854	20,013,643,364
第73計算期間	7,771,766	358,544,032	19,662,871,098
第74計算期間	6,675,464	364,498,674	19,305,047,888
第75計算期間	9,043,775	344,106,474	18,969,985,189
第76計算期間	9,533,128	441,542,525	18,537,975,792
第77計算期間	10,171,803	185,649,834	18,362,497,761
第78計算期間	10,478,098	352,698,973	18,020,276,886
第79計算期間	6,944,735	493,143,852	17,534,077,769
第80計算期間	7,956,664	276,052,763	17,265,981,670
第81計算期間	14,189,132	202,354,602	17,077,816,200
第82計算期間	6,580,423	320,139,635	16,764,256,988
第83計算期間	7,266,081	427,815,617	16,343,707,452
第84計算期間	6,407,469	149,586,173	16,200,528,748
第85計算期間	5,913,344	129,548,556	16,076,893,536
第86計算期間	6,572,735	238,681,393	15,844,784,878
第87計算期間	6,880,003	272,041,206	15,579,623,675
第88計算期間	8,372,113	183,023,308	15,404,972,480
第89計算期間	9,983,133	169,379,097	15,245,576,516
第90計算期間	7,899,088	240,369,840	15,013,105,764
第91計算期間	8,668,166	170,304,168	14,851,469,762
第92計算期間	4,682,519	266,067,645	14,590,084,636
第93計算期間	7,914,346	180,887,562	14,417,111,420
第94計算期間	4,246,205	486,796,948	13,934,560,677
第95計算期間	7,169,807	330,606,339	13,611,124,145
第96計算期間	4,042,190	87,934,001	13,527,232,334
第97計算期間	4,982,905	180,344,333	13,351,870,906
第98計算期間	3,484,813	217,928,351	13,137,427,368

第99計算期間	6,387,266	299,698,507	12,844,116,127
第100計算期間	5,416,433	251,108,756	12,598,423,804
第101計算期間	4,518,905	264,296,834	12,338,645,875
第102計算期間	4,140,180	256,547,358	12,086,238,697
第103計算期間	3,668,886	206,703,439	11,883,204,144
第104計算期間	3,969,124	111,989,128	11,775,184,140
第105計算期間	3,599,784	117,878,880	11,660,905,044
第106計算期間	2,295,630	130,478,240	11,532,722,434
第107計算期間	3,214,606	193,806,262	11,342,130,778
第108計算期間	2,628,639	92,008,019	11,252,751,398
第109計算期間	2,159,295	77,454,570	11,177,456,123
第110計算期間	2,511,457	123,203,756	11,056,763,824
第111計算期間	3,264,332	75,600,520	10,984,427,636
第112計算期間	3,564,245	104,742,538	10,883,249,343
第113計算期間	5,560,702	138,560,865	10,750,249,180
第114計算期間	4,290,577	67,091,620	10,687,448,137
第115計算期間	2,177,231	92,723,651	10,596,901,717
第116計算期間	2,909,792	89,815,320	10,509,996,189
第117計算期間	3,846,063	76,367,031	10,437,475,221
第118計算期間	2,509,656	100,756,738	10,339,228,139
第119計算期間	2,919,922	203,770,937	10,138,377,124
第120計算期間	2,247,226	160,546,194	9,980,078,156
第121計算期間	2,490,532	224,220,915	9,758,347,773
第122計算期間	2,430,721	155,609,658	9,605,168,836
第123計算期間	3,918,300	90,752,881	9,518,334,255
第124計算期間	3,024,503	139,692,400	9,381,666,358
第125計算期間	3,717,736	123,083,401	9,262,300,693
第126計算期間	4,512,713	144,605,764	9,122,207,642
第127計算期間	2,068,994	94,860,335	9,029,416,301
第128計算期間	2,838,851	103,850,885	8,928,404,267
第129計算期間	2,984,966	217,872,564	8,713,516,669
第130計算期間	3,079,336	203,544,588	8,513,051,417
第131計算期間	2,704,300	107,985,347	8,407,770,370
第132計算期間	1,974,852	142,877,584	8,266,867,638
第133計算期間	2,609,552	69,528,886	8,199,948,304
第134計算期間	2,200,980	41,686,497	8,160,462,787
第135計算期間	3,271,728	90,865,850	8,072,868,665
第136計算期間	3,133,072	101,096,092	7,974,905,645
第137計算期間	4,325,245	76,521,622	7,902,709,268
第138計算期間	3,611,732	111,773,810	7,794,547,190
第139計算期間	2,547,682	121,142,909	7,675,951,963
第140計算期間	2,523,264	40,392,692	7,638,082,535
第141計算期間	2,493,478	70,467,670	7,570,108,343

第142計算期間	2,325,598	107,656,337	7,464,777,604
第143計算期間	1,794,326	101,023,408	7,365,548,522
第144計算期間	1,392,643	24,112,046	7,342,829,119
第145計算期間	1,814,512	40,234,394	7,304,409,237
第146計算期間	1,329,546	108,070,106	7,197,668,677
第147計算期間	2,624,054	51,503,414	7,148,789,317
第148計算期間	2,780,771	45,335,447	7,106,234,641
第149計算期間	2,433,757	27,244,641	7,081,423,757
第150計算期間	3,344,453	47,594,766	7,037,173,444
第151計算期間	1,777,892	41,669,770	6,997,281,566
第152計算期間	1,875,440	29,633,840	6,969,523,166
第153計算期間	2,041,430	46,000,780	6,925,563,816
第154計算期間	1,768,915	81,511,143	6,845,821,588
第155計算期間	1,504,289	118,774,448	6,728,551,429
第156計算期間	1,551,990	68,094,687	6,662,008,732
第157計算期間	1,261,583	48,100,113	6,615,170,202
第158計算期間	1,053,604	25,357,359	6,590,866,447
第159計算期間	2,403,490	26,268,915	6,567,001,022

（参考）

高金利短期債券マザーファンド

投資状況

令和 2年 4月30日現在

（単位：円）

資産の種類	国／地域	時価合計	投資比率（％）
国債証券	シンガポール	999,948,261	38.72
	カナダ	760,450,065	29.44
	アメリカ	496,424,924	19.22
	ノルウェー	247,831,111	9.60
	小計	2,504,654,361	96.98
コール・ローン、その他資産 （負債控除後）		78,072,148	3.02
純資産総額		2,582,726,509	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

国/ 地域	種類	銘柄名	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	利率 (%)	償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
カナダ	国債証券	0.5 CAN GOVT 220301	8,900,000	7,518.39	669,136,737	7,720.06	687,086,043	0.500000	2022/3/1	26.60
シンガ ポール	国債証券	1.25 SINGAPORGV 211001	6,620,000	7,560.73	500,520,558	7,659.70	507,072,465	1.250000	2021/10/1	19.63
シンガ ポール	国債証券	3.125SINGAPORGV 220901	6,130,000	7,933.35	486,314,561	8,040.38	492,875,796	3.125000	2022/9/1	19.08
アメリカ	国債証券	2.125 T-NOTE 220515	3,500,000	10,827.12	378,949,331	11,102.37	388,583,075	2.125000	2022/5/15	15.05
ノル ウェー	国債証券	3.75 NORWE GOVT 210525	23,100,000	1,075.89	248,531,197	1,072.86	247,831,111	3.750000	2021/5/25	9.60
アメリカ	国債証券	2.625 T-NOTE 210715	980,000	10,866.54	106,492,108	11,004.27	107,841,849	2.625000	2021/7/15	4.18
カナダ	国債証券	0.75 CAN GOVT 210301	950,000	7,593.87	72,141,812	7,722.52	73,364,022	0.750000	2021/3/1	2.84

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

令和 2年 4月30日現在

種類	投資比率 (%)
国債証券	96.98
合計	96.98

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

好配当海外株マザーファンド

投資状況

令和 2年 4月30日現在

（単位：円）

資産の種類	国 / 地域	時価合計	投資比率 (%)
株式	アメリカ	518,935,812	22.89
	オーストラリア	376,863,922	16.63
	カナダ	211,817,820	9.34
	イギリス	205,574,800	9.07
	香港	190,806,912	8.42
	フランス	129,758,143	5.72

	シンガポール	124,783,919	5.51
	スペイン	81,408,001	3.59
	フィンランド	71,325,758	3.15
	ドイツ	47,367,959	2.09
	ノルウェー	43,035,047	1.90
	スイス	40,555,712	1.79
	ベルギー	23,715,782	1.05
	オランダ	21,810,740	0.96
	スウェーデン	21,557,508	0.95
	イタリア	21,001,041	0.93
	ニュージーランド	18,813,547	0.83
	小計	2,149,132,423	94.81
	コール・ローン、その他資産 （負債控除後）	117,557,267	5.19
	純資産総額	2,266,689,690	100.00

（注）投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

a 評価額上位30銘柄

令和2年4月30日現在

国/ 地域	種類	銘柄名	業種	数量	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
アメリカ	株式	KOHL'S CORP	小売	14,377	2,876.88	41,360,957	2,142.74	30,806,223	1.36
イギリス	株式	TAYLOR WIMPEY PLC	耐久消費 財・アパレ ル	130,472	193.64	25,265,359	206.58	26,953,483	1.19
フランス	株式	SCOR SE	保険	8,463	3,541.15	29,968,771	3,074.00	26,015,262	1.15
フィンラ ンド	株式	ORION OYJ-CLASS B	医薬品・バ イオテクノ ロジー・ラ イフサイエ ンス	4,811	4,388.27	21,112,015	5,394.00	25,950,534	1.14
アメリカ	株式	CITIZENS FINANCIAL GROUP	銀行	10,382	2,873.19	29,829,462	2,493.27	25,885,203	1.14
アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	5,090	5,864.99	29,852,847	5,072.05	25,816,736	1.14
イギリス	株式	BARRATT DEVELOPMENTS PLC	耐久消費 財・アパレ ル	35,496	748.74	26,577,379	725.80	25,763,168	1.14
イギリス	株式	BERKELEY GROUP HOLDINGS/THE	耐久消費 財・アパレ ル	4,432	5,651.25	25,046,364	5,773.99	25,590,331	1.13
アメリカ	株式	CHEVRON CORP	エネルギー	2,494	10,888.69	27,156,399	10,112.03	25,219,426	1.11
ドイツ	株式	HANNOVER RUECK SE	保険	1,404	17,260.15	24,233,256	17,434.79	24,478,459	1.08
アメリカ	株式	GENERAL MILLS INC	食品・飲 料・タバコ	3,793	5,462.12	20,717,843	6,444.26	24,443,082	1.08
アメリカ	株式	PEOPLE'S UNITED FINANCIAL	銀行	17,163	1,564.73	26,855,631	1,416.02	24,303,280	1.07
フィンラ ンド	株式	ELISA OYJ	電気通信 サービス	3,775	5,679.36	21,439,584	6,396.24	24,145,806	1.07
ベルギー	株式	KBC GROUP NV	銀行	3,820	6,856.75	26,192,818	6,208.31	23,715,782	1.05

アメリカ	株式	KRAFT HEINZ CO/THE	食品・飲料・タバコ	7,230	3,018.00	21,820,203	3,262.74	23,589,618	1.04
フランス	株式	NATIXIS	各種金融	89,544	335.22	30,017,163	261.00	23,370,984	1.03
フランス	株式	BNP PARIBAS	銀行	6,489	4,630.52	30,047,469	3,561.20	23,108,627	1.02
ドイツ	株式	ALLIANZ SE-REG	保険	1,133	23,929.87	27,112,546	20,202.55	22,889,500	1.01
イギリス	株式	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	食品・飲料・タバコ	5,410	3,666.18	19,834,063	4,185.54	22,643,801	1.00
ノルウェー	株式	MOWI ASA	食品・飲料・タバコ	12,191	2,234.39	27,239,465	1,842.29	22,459,479	0.99
アメリカ	株式	ABBVIE INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2,497	8,207.61	20,494,417	8,951.43	22,351,724	0.99
カナダ	株式	SUN LIFE FINANCIAL INC	保険	5,900	4,247.01	25,057,386	3,781.17	22,308,921	0.98
オーストラリア	株式	CROWN RESORTS LTD	消費者サービス	33,262	693.28	23,060,139	666.27	22,161,592	0.98
イギリス	株式	PERSIMMON PLC	耐久消費財・アパレル	7,251	2,894.45	20,987,695	3,021.30	21,907,487	0.97
オランダ	株式	NN GROUP NV	保険	6,969	3,735.83	26,035,041	3,129.68	21,810,740	0.96
アメリカ	株式	MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	半導体・半導体製造装置	3,528	6,105.48	21,540,144	6,134.33	21,641,944	0.95
アメリカ	株式	PPL CORP	公益事業	7,718	3,275.54	25,280,691	2,801.06	21,618,602	0.95
スウェーデン	株式	SKANSKA AB-B SHS	資本財	10,500	2,201.51	23,115,932	2,053.09	21,557,508	0.95
イギリス	株式	NATIONAL GRID PLC	公益事業	17,068	1,230.06	20,994,749	1,255.86	21,435,071	0.95
アメリカ	株式	EXELON CORP	公益事業	5,206	4,646.43	24,189,350	4,095.25	21,319,915	0.94

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

令和 2年 4月30日現在

種類	業種	投資比率 (%)
株式	エネルギー	4.82
	素材	4.05
	資本財	5.65
	商業・専門サービス	0.74
	運輸	2.64
	耐久消費財・アパレル	4.42
	消費者サービス	2.59
	メディア・娯楽	0.54
	小売	2.81
	食品・飲料・タバコ	7.93
	家庭用品・パーソナル用品	0.93
	ヘルスケア機器・サービス	0.80
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	2.13
	銀行	12.65
	各種金融	3.41
保険	11.00	

	不動産	4.48
	電気通信サービス	6.52
	公益事業	14.85
	半導体・半導体製造装置	1.86
	小計	94.81
合計		94.81

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

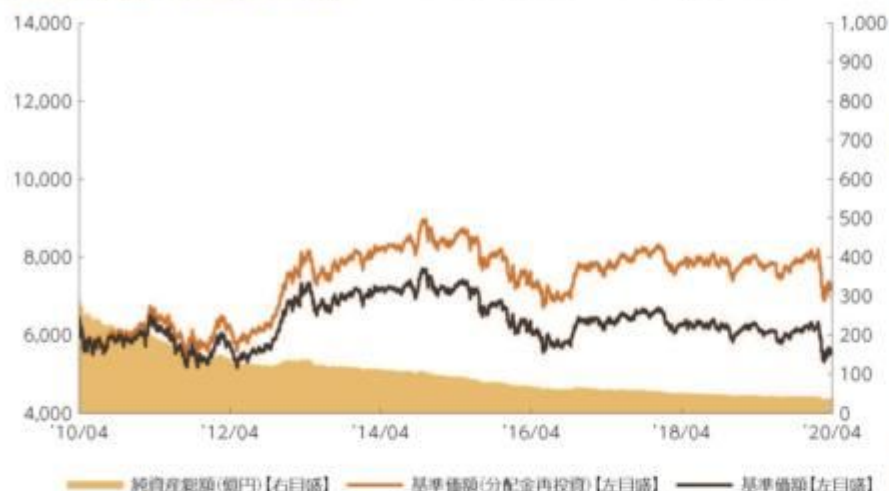
参考情報



運用実績

2020年4月30日現在

■基準価額・純資産の推移 2010年4月30日～2020年4月30日



- 基準価額(分配金再投資)はグラフの起点における基準価額に合わせて指数化
- 基準価額、基準価額(分配金再投資)は運用報酬(信託報酬)控除後です。

■基準価額・純資産

基準価額	5,651円
純資産総額	37.1億円

■分配の推移

2020年 4月	5円
2020年 3月	10円
2020年 2月	5円
2020年 1月	6円
2019年 12月	7円
2019年 11月	7円
直近1年間累計	99円
設定来累計	3,807円

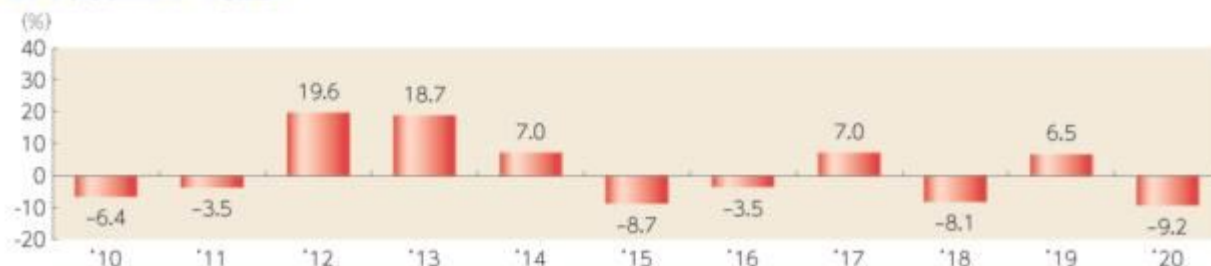
•分配金は1万円当たり、税引前

■主要な資産の状況

資産別構成	比率	組入上位銘柄	種類	業種/種別	国・地域	比率
外国株式	29.8%	KOHL'S CORP	株式	小売	アメリカ	0.4%
外国債券	66.4%	TAYLOR WIMPEY PLC	株式	耐久消費財・アパレル	イギリス	0.4%
		SCOR SE	株式	保険	フランス	0.4%
		ORION OYJ-CLASS B	株式	医薬品・バイオテクノ・ライフ	フィンランド	0.4%
		CITIZENS FINANCIAL GROUP	株式	銀行	アメリカ	0.4%
		0.5 CAN GOVT 220301	債券	国債	カナダ	18.2%
		1.25 SINGAPOREGOVT 211001	債券	国債	シンガポール	13.4%
		3.125SINGAPOREGOVT 220901	債券	国債	シンガポール	13.1%
		2.125 T-NOTE 220515	債券	国債	アメリカ	10.3%
		3.75 NORWE GOVT 210525	債券	国債	ノルウェー	6.6%
コールローン他 (負債控除後)	3.8%					
合計	100.0%					

- 各比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)
- 投資信託証券(リートを含む)の組入れがある場合、株式に含めて表示
- コールローン他には未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。
- 外国株式の業種は、GICS(世界産業分類基準)によるもの。Global Industry Classification Standard ("GICS")は、MSCI Inc.とS&Pが開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

■年間収益率の推移



- 収益率は基準価額(分配金再投資)で計算
- 2020年は年初から4月30日までの収益率を表示
- ファンドにベンチマークはありません。

上記は、過去の実績であり、将来の投資成果を保証するものではありません。
運用状況等は、委託会社のホームページ等で開示している場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

- 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 毎月決算ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
- 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当期（令和1年10月26日から令和2年4月27日まで）の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

【三菱UFJ バランスインカム・グローバル（毎月決算型）】

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [令和 1年10月25日現在]	当期 [令和 2年 4月27日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	9,787,040	9,073,688
親投資信託受益証券	4,221,894,791	3,636,314,414
未収入金	15,140,066	3,493,633
流動資産合計	4,246,821,897	3,648,881,735
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	5,540,451	3,283,500
未払解約金	8,842,277	-
未払受託者報酬	300,190	290,753
未払委託者報酬	4,202,640	4,070,508
未払利息	4	11
その他未払費用	15,749	15,254
流動負債合計	18,901,311	7,660,026
負債合計		
	18,901,311	7,660,026
純資産の部		
元本等		
元本	6,925,563,816	6,567,001,022
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,697,643,230	2,925,779,313
（分配準備積立金）	210,420,438	201,385,980
元本等合計	4,227,920,586	3,641,221,709
純資産合計		
	4,227,920,586	3,641,221,709
負債純資産合計		
	4,246,821,897	3,648,881,735

(2)【損益及び剰余金計算書】

	前期 自 平成31年 4月26日 至 令和 1年10月25日	当期 自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日
営業収益		
受取利息	13	19
有価証券売買等損益	61,726,587	314,413,084
営業収益合計	61,726,574	314,413,065
営業費用		
支払利息	2,136	1,416
受託者報酬	1,839,834	1,787,935
委託者報酬	25,757,600	25,031,056
その他費用	96,545	93,809
営業費用合計	27,696,115	26,914,216
営業利益又は営業損失（ ）	89,422,689	341,327,281
経常利益又は経常損失（ ）	89,422,689	341,327,281
当期純利益又は当期純損失（ ）	89,422,689	341,327,281
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	249,752	50,354
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	2,655,045,917	2,697,643,230
剰余金増加額又は欠損金減少額	93,672,231	143,657,440
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	93,672,231	143,657,440
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,617,030	3,835,379
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	5,617,030	3,835,379
分配金	41,479,577	26,681,217
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,697,643,230	2,925,779,313

（ 3 ）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	ファンドの特定期間 当ファンドは、原則として毎年4月25日および10月25日を特定期間の末日としておりますが、当特定期間においては当該日が休業日のため、当特定期間は令和 1年10月26日から令和 2年 4月27日までとなっております。

（貸借対照表に関する注記）

	前期 [令和 1年10月25日現在]	当期 [令和 2年 4月27日現在]
1. 期首元本額	7,148,789,317円	6,925,563,816円
期中追加設定元本額	14,253,743円	9,543,871円
期中一部解約元本額	237,479,244円	368,106,665円
2. 元本の欠損		
純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	2,697,643,230円	2,925,779,313円
3. 受益権の総数	6,925,563,816口	6,567,001,022口

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

前期 自 平成31年 4月26日 至 令和 1年10月25日	当期 自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日																																																																																																																																																
<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>第148期 平成31年 4月26日 令和 1年 5月27日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,420,261円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>20,670,621円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>213,386,770円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>241,477,652円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>7,106,234,641口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>339円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>11円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>7,816,858円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第149期 令和 1年 5月28日 令和 1年 6月25日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>9,040,378円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>20,672,318円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>212,173,882円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>241,886,578円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>7,081,423,757口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>341円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>15円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>10,622,135円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第150期 令和 1年 6月26日 令和 1年 7月25日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>6,304,788円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>20,642,627円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,420,261円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	20,670,621円	分配準備積立金額	D	213,386,770円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,477,652円	当ファンドの期末残存口数	F	7,106,234,641口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	339円	1万口当たり分配金額	H	11円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	7,816,858円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	9,040,378円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	20,672,318円	分配準備積立金額	D	212,173,882円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,886,578円	当ファンドの期末残存口数	F	7,081,423,757口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	341円	1万口当たり分配金額	H	15円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	10,622,135円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	6,304,788円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	20,642,627円	<p>1. 分配金の計算過程</p> <p>第154期 令和 1年10月26日 令和 1年11月25日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>3,593,180円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>20,302,237円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>207,944,425円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>231,839,842円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>6,845,821,588口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>338円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>7円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>4,792,075円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第155期 令和 1年11月26日 令和 1年12月25日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>7,311,881円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>19,999,392円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>D</td> <td>203,159,251円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=A+B+C+D</td> <td>230,470,524円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>F</td> <td>6,728,551,429口</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり収益分配対象額</td> <td>G=E/F*10,000</td> <td>342円</td> </tr> <tr> <td>1万口当たり分配金額</td> <td>H</td> <td>7円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>I=F*H/10,000</td> <td>4,709,986円</td> </tr> </tbody> </table> <p>第156期 令和 1年12月26日 令和 2年 1月27日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用控除後の配当等収益額</td> <td>A</td> <td>4,166,908円</td> </tr> <tr> <td>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額</td> <td>B</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収益調整金額</td> <td>C</td> <td>19,848,974円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			費用控除後の配当等収益額	A	3,593,180円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	20,302,237円	分配準備積立金額	D	207,944,425円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	231,839,842円	当ファンドの期末残存口数	F	6,845,821,588口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	338円	1万口当たり分配金額	H	7円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	4,792,075円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	7,311,881円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	19,999,392円	分配準備積立金額	D	203,159,251円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	230,470,524円	当ファンドの期末残存口数	F	6,728,551,429口	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	342円	1万口当たり分配金額	H	7円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	4,709,986円	項目			費用控除後の配当等収益額	A	4,166,908円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	収益調整金額	C	19,848,974円
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,420,261円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	20,670,621円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	213,386,770円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,477,652円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	7,106,234,641口																																																																																																																																															
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	339円																																																																																																																																															
1万口当たり分配金額	H	11円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F*H/10,000	7,816,858円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	9,040,378円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	20,672,318円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	212,173,882円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	241,886,578円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	7,081,423,757口																																																																																																																																															
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	341円																																																																																																																																															
1万口当たり分配金額	H	15円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F*H/10,000	10,622,135円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	6,304,788円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	20,642,627円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	3,593,180円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	20,302,237円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	207,944,425円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	231,839,842円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	6,845,821,588口																																																																																																																																															
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	338円																																																																																																																																															
1万口当たり分配金額	H	7円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F*H/10,000	4,792,075円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	7,311,881円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	19,999,392円																																																																																																																																															
分配準備積立金額	D	203,159,251円																																																																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	230,470,524円																																																																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	F	6,728,551,429口																																																																																																																																															
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	342円																																																																																																																																															
1万口当たり分配金額	H	7円																																																																																																																																															
収益分配金金額	I=F*H/10,000	4,709,986円																																																																																																																																															
項目																																																																																																																																																	
費用控除後の配当等収益額	A	4,166,908円																																																																																																																																															
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円																																																																																																																																															
収益調整金額	C	19,848,974円																																																																																																																																															

前期 自 平成31年 4月26日 至 令和 1年10月25日			当期 自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日		
分配準備積立金額	D	209,177,373円	分配準備積立金額	D	203,679,112円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	236,124,788円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	227,694,994円
当ファンドの期末残存口数	F	7,037,173,444口	当ファンドの期末残存口数	F	6,662,008,732口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	335円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	341円
1万口当たり分配金額	H	8円	1万口当たり分配金額	H	6円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	5,629,738円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,997,205円
第151期 令和 1年 7月26日 令和 1年 8月26日			第157期 令和 2年 1月28日 令和 2年 2月25日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	4,446,392円	費用控除後の配当等収益額	A	2,717,940円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	20,578,682円	収益調整金額	C	19,747,935円
分配準備積立金額	D	208,610,085円	分配準備積立金額	D	202,377,222円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	233,635,159円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	224,843,097円
当ファンドの期末残存口数	F	6,997,281,566口	当ファンドの期末残存口数	F	6,615,170,202口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	333円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	339円
1万口当たり分配金額	H	8円	1万口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	5,597,825円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,307,585円
第152期 令和 1年 8月27日 令和 1年 9月25日			第158期 令和 2年 2月26日 令和 2年 3月25日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	9,351,531円	費用控除後の配当等収益額	A	4,853,591円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円
収益調整金額	C	20,552,906円	収益調整金額	C	19,707,633円
分配準備積立金額	D	206,580,296円	分配準備積立金額	D	201,014,186円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	236,484,733円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	225,575,410円
当ファンドの期末残存口数	F	6,969,523,166口	当ファンドの期末残存口数	F	6,590,866,447口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	339円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	342円
1万口当たり分配金額	H	9円	1万口当たり分配金額	H	10円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	6,272,570円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	6,590,866円
第153期 令和 1年 9月26日 令和 1年10月25日			第159期 令和 2年 3月26日 令和 2年 4月27日		
項目			項目		
費用控除後の配当等収益額	A	7,685,046円	費用控除後の配当等収益額	A	6,186,573円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円	費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	円

前期 自 平成31年 4月26日 至 令和 1年10月25日			当期 自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日		
収益調整金額	C	20,484,666円	収益調整金額	C	19,709,133円
分配準備積立金額	D	208,275,843円	分配準備積立金額	D	198,482,907円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	236,445,555円	当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	224,378,613円
当ファンドの期末残存口数	F	6,925,563,816口	当ファンドの期末残存口数	F	6,567,001,022口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	341円	1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	341円
1万口当たり分配金額	H	8円	1万口当たり分配金額	H	5円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	5,540,451円	収益分配金金額	I=F*H/10,000	3,283,500円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自 平成31年 4月26日 至 令和 1年10月25日	当期 自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日
1.金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2.金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左
3.金融商品に係るリスク管理体制	<p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期	当期
	[令和 1年10月25日現在]	[令和 2年 4月27日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記) に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によつた場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	前期	当期
	[令和 1年10月25日現在]	[令和 2年 4月27日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	107,469,755	69,525,891
合計	107,469,755	69,525,891

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	前期 [令和 1年10月25日現在]	当期 [令和 2年 4月27日現在]
1口当たり純資産額	0.6105円	0.5545円
(1万口当たり純資産額)	(6,105円)	(5,545円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	口数	評価額	備考
親投資信託受益 証券	高金利短期債券マザーファンド	2,454,980,182	2,531,330,065	
	好配当海外株マザーファンド	956,365,198	1,104,984,349	
合計		3,411,345,380	3,636,314,414	

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

（参考）

当ファンドの主要投資対象の状況は以下の通りです。
なお、以下に記載した情報は、監査の対象外であります。

高金利短期債券マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[令和2年4月27日現在]

資産の部	
流動資産	
預金	44,666,262
コール・ローン	19,526,797
国債証券	2,495,251,941
未収利息	14,149,994
前払費用	1,680,136
流動資産合計	2,575,275,130
資産合計	2,575,275,130
負債の部	
流動負債	
未払解約金	2,878,951
未払利息	25
流動負債合計	2,878,976
負債合計	2,878,976
純資産の部	
元本等	
元本	2,494,732,828
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	77,663,326
元本等合計	2,572,396,154
純資産合計	2,572,396,154
負債純資産合計	2,575,275,130

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1.有価証券の評価基準及び評価方法	公社債は時価で評価しております。時価評価にあたっては、価格情報会社等の提供する理論価格で評価しております。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	[令和2年4月27日現在]
1. 期首	令和1年10月26日
期首元本額	2,788,553,013円
期中追加設定元本額	88,248,044円
期中一部解約元本額	382,068,229円
元本の内訳	
外国債券アクティブファンドセレクション(ラップ専用)	39,752,646円
三菱UFJ バランスインカム・グローバル(毎月決算型)	2,454,980,182円
合計	2,494,732,828円
2. 受益権の総数	2,494,732,828口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

1 金融商品の状況に関する事項

区分	自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、公社債等に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク、為替リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、外貨の決済のために為替予約取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、為替相場の変動による市場リスクおよび信用リスク等を有しておりますが、ごく短期間で実際に外貨の受渡を伴うことから、為替相場の変動によるリスクは限定的であります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	[令和 2年 4月27日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種類	[令和 2年 4月27日現在]	
	当期間の損益に含まれた評価差額（円）	
国債証券		41,747,854
合計		41,747,854

(注)当期間の開始日は、当該親投資信託の期首日であります。

（デリバティブ取引に関する注記）

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

	[令和 2年 4月27日現在]
1口当たり純資産額	1.0311円
(1万口当たり純資産額)	(10,311円)

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
アメリカドル	国債証券	2.125 T-NOTE 220515	3,500,000.00	3,635,488.27	
		2.625 T-NOTE 210715	980,000.00	1,009,208.59	
アメリカドル合計			4,480,000.00	4,644,696.86 (499,769,382)	
	国債証券	0.5 CAN GOVT 220301	8,900,000.00	8,933,108.00	

カナダドル		0.75 CAN GOVT 210301	950,000.00	953,980.50	
カナダドル合計			9,850,000.00	9,887,088.50	(754,088,239)
シンガポールドル	国債証券	1.25 SINGAPOGOVT 211001	6,620,000.00	6,699,373.80	
		3.125SINGAPOGOVT 220901	6,130,000.00	6,508,834.00	
シンガポールドル合計			12,750,000.00	13,208,207.80	(998,540,509)
ノルウェークローネ	国債証券	3.75 NORWE GOVT 210525	23,100,000.00	23,950,080.00	
ノルウェークローネ合計			23,100,000.00	23,950,080.00	(242,853,811)
合計				2,495,251,941	(2,495,251,941)

(注1)通貨の種類ごとの小計/合計欄の()内は、邦貨換算額であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

外貨建有価証券の内訳

種類	銘柄数	組入債券 時価比率	有価証券の 合計金額に 対する比率
アメリカドル	国債証券 2銘柄	100.00%	20.03%
カナダドル	国債証券 2銘柄	100.00%	30.22%
シンガポールドル	国債証券 2銘柄	100.00%	40.02%
ノルウェークローネ	国債証券 1銘柄	100.00%	9.73%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

好配当海外株マザーファンド

貸借対照表

(単位：円)

[令和 2年 4月27日現在]

資産の部	
流動資産	
預金	46,105,837

[令和 2年 4月27日現在]

コール・ローン	68,830,108
株式	2,032,520,805
未収配当金	3,160,432
流動資産合計	2,150,617,182
資産合計	2,150,617,182
負債の部	
流動負債	
未払解約金	614,682
未払利息	88
流動負債合計	614,770
負債合計	614,770
純資産の部	
元本等	
元本	1,860,805,303
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	289,197,109
元本等合計	2,150,002,412
純資産合計	2,150,002,412
負債純資産合計	2,150,617,182

注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。 投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引は原則としてわが国における対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	外貨建資産等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」第60条および第61条にしたがって処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

	[令和 2年 4月27日現在]
1. 期首	令和 1年10月26日
期首元本額	1,698,712,840円
期中追加設定元本額	316,882,666円
期中一部解約元本額	154,790,203円
元本の内訳	
海外株式セレクション(ラップ向け)	776,464,463円
三菱UFJ バランスインカム・グローバル(毎月決算型)	956,365,198円
好配当海外株ファンド(ラップ向け)	30,795,604円
アドバンスト・バランス (F O F s 用) (適格機関投資家限定)	14,025,063円
アドバンスト・バランス (F O F s 用) (適格機関投資家限定)	83,154,975円

	[令和 2年 4月27日現在]
合計	1,860,805,303円
2. 受益権の総数	1,860,805,303口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

1 金融商品の状況に関する事項

区分	自 令和 1年10月26日 至 令和 2年 4月27日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク、為替リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、投資証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク、為替リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、外貨の決済のために為替予約取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、為替相場の変動による市場リスクおよび信用リスク等を有しておりますが、ごく短期間で実際に外貨の受渡を伴うことから、為替相場の変動によるリスクは限定的であります。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	[令和 2年 4月27日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	（１）有価証券 売買目的有価証券は、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 （２）デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。 （３）上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。

区分	[令和 2年 4月27日現在]
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	[令和 2年 4月27日現在]
	当期間の損益に含まれた評価差額（円）
株式	387,153,862
合計	387,153,862

(注)当期間の開始日は、当該親投資信託の期首日であります。

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	[令和 2年 4月27日現在]
1口当たり純資産額	1.1554円
(1万口当たり純資産額)	(11,554円)

附属明細表

第1 有価証券明細表

(1)株式

(単位：円)

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	

アメリカドル	CHEVRON CORP	2,494	87.01	217,002.94	
	EXXON MOBIL CORP	5,090	43.73	222,585.70	
	3M CO	1,207	147.00	177,429.00	
	EATON CORP PLC	2,034	78.86	160,401.24	
	NIELSEN HOLDINGS PLC	11,208	12.47	139,763.76	
	KOHL'S CORP	14,377	15.80	227,156.60	
	COCA-COLA CO/THE	4,016	45.43	182,446.88	
	GENERAL MILLS INC	3,793	60.48	229,400.64	
	KRAFT HEINZ CO/THE	7,230	29.23	211,332.90	
	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	2,121	73.67	156,254.07	
	KIMBERLY-CLARK CORP	1,412	141.66	200,023.92	
	ABBVIE INC	2,497	83.59	208,724.23	
	CITIZENS FINANCIAL GROUP	10,382	20.60	213,869.20	
	PEOPLE'S UNITED FINANCIAL	17,163	11.88	203,896.44	
	VERIZON COMMUNICATIONS INC	3,380	57.93	195,803.40	
	ALLIANT ENERGY CORP	3,452	49.98	172,530.96	
	AMERICAN ELECTRIC POWER	1,974	83.23	164,296.02	
	CENTERPOINT ENERGY INC	10,259	16.68	171,120.12	
	DOMINION ENERGY INC	2,493	77.92	194,254.56	
	EXELON CORP	5,206	36.60	190,539.60	
PPL CORP	7,718	25.49	196,731.82		
SOUTHERN CO/THE	3,317	57.73	191,490.41		
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	3,528	53.67	189,347.76		
QUALCOMM INC	2,421	76.04	184,092.84		
アメリカドル 小計		128,772		4,600,495.01	(495,013,263)
カナダドル	TC ENERGY CORP	4,100	64.29	263,589.00	
	BANK OF MONTREAL	3,100	67.52	209,312.00	
	CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	2,700	79.00	213,300.00	
	ROYAL BANK OF CANADA	3,000	83.20	249,600.00	
	TORONTO-DOMINION BANK	4,300	54.87	235,941.00	
	MANULIFE FINANCIAL CORP	12,900	16.06	207,174.00	
	SUN LIFE FINANCIAL INC	5,900	43.75	258,125.00	
	BCE INC	3,800	56.48	214,624.00	
	CANADIAN UTILITIES LTD-A	7,200	33.59	241,848.00	
	EMERA INC	4,100	54.40	223,040.00	
	FORTIS INC	4,700	53.27	250,369.00	
カナダドル 小計		55,800		2,566,922.00	(195,779,140)
オーストラリアドル	WOODSIDE PETROLEUM LTD	12,280	20.36	250,020.80	
	ALUMINA LTD	161,265	1.50	241,897.50	
	BHP GROUP LTD	7,711	30.54	235,493.94	

	BORAL LTD	103,480	2.45	253,526.00
	RIO TINTO LTD	2,812	87.27	245,403.24
	CIMIC GROUP LTD	9,258	21.84	202,194.72
	AURIZON HOLDINGS LTD	48,722	4.50	219,249.00
	CROWN RESORTS LTD	33,262	8.35	277,737.70
	TABCORP HOLDINGS LTD	84,522	2.78	234,971.16
	HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	74,489	2.62	195,161.18
	WESFARMERS LTD	7,163	36.65	262,523.95
	COCA-COLA AMATIL LTD	26,673	8.20	218,718.60
	TREASURY WINE ESTATES LTD	24,902	9.71	241,798.42
	SONIC HEALTHCARE LTD	9,692	24.48	237,260.16
	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	3,452	58.88	203,253.76
	WESTPAC BANKING CORP	13,010	15.33	199,443.30
	CHALLENGER LTD	60,152	4.05	243,615.60
	MACQUARIE GROUP LTD	2,878	95.01	273,438.78
	INSURANCE AUSTRALIA GROUP	40,006	5.86	234,435.16
	MEDIBANK PRIVATE LTD	85,918	2.61	224,245.98
	TELSTRA CORP LTD	70,216	3.05	214,158.80
	AUSNET SERVICES	129,899	1.87	243,560.62
	オーストラリアドル 小計	1,011,762		5,152,108.37 (355,289,393)
イギリスポンド	BAE SYSTEMS PLC	29,425	5.05	148,596.25
	BARRATT DEVELOPMENTS PLC	35,496	5.17	183,798.28
	BERKELEY GROUP HOLDINGS/THE	4,432	43.32	191,994.24
	PERSIMMON PLC	7,251	21.93	159,014.43
	TAYLOR WIMPEY PLC	130,472	1.51	197,730.31
	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	5,410	29.55	159,865.50
	DIRECT LINE INSURANCE GROUP	52,185	2.67	139,333.95
	LEGAL & GENERAL GROUP PLC	72,148	1.85	134,014.91
	NATIONAL GRID PLC	17,068	9.39	160,302.65
	イギリスポンド 小計	353,887		1,474,650.52 (196,290,730)
スイスフラン	SWISS RE AG	2,542	67.48	171,534.16
	SWISS PRIME SITE-REG	1,979	90.20	178,505.80
	スイスフラン 小計	4,521		350,039.96 (38,665,413)
香港ドル	NWS HOLDINGS LTD	127,000	7.70	977,900.00
	MTR CORP	25,000	41.25	1,031,250.00
	SANDS CHINA LTD	40,400	30.95	1,250,380.00
	WH GROUP LTD	160,000	7.62	1,219,200.00
	BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	45,500	23.50	1,069,250.00
	HANG SENG BANK LTD	7,700	132.40	1,019,480.00
	CK ASSET HOLDINGS LTD	24,500	46.95	1,150,275.00

	HENDERSON LAND DEVELOPMENT	35,682	31.05	1,107,926.10	
	KERRY PROPERTIES LTD	50,000	20.95	1,047,500.00	
	SUN HUNG KAI PROPERTIES	12,000	102.60	1,231,200.00	
	PCCW LTD	252,000	4.65	1,171,800.00	
	CLP HOLDINGS LTD	15,000	81.40	1,221,000.00	
	香港ドル 小計	794,782		13,497,161.10 (187,340,596)	
シンガポールドル	SINGAPORE TECH ENGINEERING	70,300	3.23	227,069.00	
	COMFORTDELGRO CORP LTD	122,900	1.43	175,747.00	
	SATS LTD	62,800	2.99	187,772.00	
	SINGAPORE PRESS HOLDINGS LTD	106,400	1.45	154,280.00	
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	10,900	18.67	203,503.00	
	SINGAPORE EXCHANGE LTD	20,800	9.64	200,512.00	
	CAPITALAND LTD	75,800	2.82	213,756.00	
	SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	84,200	2.70	227,340.00	
	シンガポールドル 小計	554,100		1,589,979.00 (120,202,412)	
ニュージーランドドル	SPARK NEW ZEALAND LTD	62,266	4.44	276,461.04	
	ニュージーランドドル 小計	62,266		276,461.04 (17,914,675)	
スウェーデンクローネ	SKANSKA AB-B SHS	10,500	171.90	1,804,950.00	
	スウェーデンクローネ 小計	10,500		1,804,950.00 (19,331,014)	
ノルウェークローネ	MOWI ASA	12,191	170.45	2,077,955.95	
	GJENSIDIGE FORSIKRING ASA	10,899	185.10	2,017,404.90	
	ノルウェークローネ 小計	23,090		4,095,360.85 (41,526,959)	
ユーロ	REPSOL SA	19,112	7.74	147,965.10	
	UPM-KYMMENE OYJ	7,099	24.00	170,376.00	
	ORION OYJ-CLASS B	4,811	47.20	227,079.20	
	BNP PARIBAS	6,489	26.30	170,660.70	
	CREDIT AGRICOLE SA	21,978	6.54	143,780.07	
	KBC GROUP NV	3,820	44.50	169,990.00	
	SOCIETE GENERALE SA	10,950	13.51	148,022.10	
	NATIXIS	89,544	1.91	171,297.67	
	ALLIANZ SE-REG	1,133	155.76	176,476.08	
	HANNOVER RUECK SE	1,404	134.00	188,136.00	
	NN GROUP NV	6,969	23.73	165,374.37	
	SCOR SE	8,463	23.48	198,711.24	
	ELISA OYJ	3,775	56.02	211,475.50	
	ORANGE	13,618	11.18	152,317.33	
	ENAGAS SA	8,855	20.39	180,553.45	

	ENDESA SA	8,601	19.53	167,977.53	
	RED ELECTRICA CORPORACION SA	11,604	14.89	172,841.58	
	TERNA SPA	31,453	5.58	175,759.36	
	ユーロ 小計	259,678		3,138,793.28	(365,167,210)
	合 計	3,259,158		2,032,520,805	(2,032,520,805)

(注1)通貨の種類ごとの小計欄の()内は、邦貨換算額であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(2) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

外貨建有価証券の内訳

種類	銘柄数	組入株式 時価比率	有価証券の 合計金額に 対する比率
アメリカドル	株式 24銘柄	100.00%	24.35%
カナダドル	株式 11銘柄	100.00%	9.63%
オーストラリアドル	株式 22銘柄	100.00%	17.48%
イギリスポンド	株式 9銘柄	100.00%	9.66%
スイスフラン	株式 2銘柄	100.00%	1.90%
香港ドル	株式 12銘柄	100.00%	9.22%
シンガポールドル	株式 8銘柄	100.00%	5.91%
ニュージーランドドル	株式 1銘柄	100.00%	0.88%
スウェーデンクローネ	株式 1銘柄	100.00%	0.95%
ノルウェークローネ	株式 2銘柄	100.00%	2.04%
ユーロ	株式 18銘柄	100.00%	17.97%

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

2【ファンドの現況】

【三菱UFJ バランスインカム・グローバル(毎月決算型)】

【純資産額計算書】

令和 2年 4月30日現在

(単位：円)

資産総額	3,711,991,363
負債総額	398,250
純資産総額(-)	3,711,593,113
発行済口数	6,568,177,418口
1口当たり純資産価額(/)	0.5651
(10,000口当たり)	(5,651)

(参考)

高金利短期債券マザーファンド

純資産額計算書

令和 2年 4月30日現在

(単位：円)

資産総額	2,582,726,538
負債総額	29
純資産総額(-)	2,582,726,509
発行済口数	2,494,969,215口
1口当たり純資産価額(/)	1.0352
(10,000口当たり)	(10,352)

好配当海外株マザーファンド

純資産額計算書

令和 2年 4月30日現在

(単位：円)

資産総額	2,266,864,707
負債総額	175,017
純資産総額(-)	2,266,689,690
発行済口数	1,860,654,002口
1口当たり純資産価額(/)	1.2182
(10,000口当たり)	(12,182)

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

< 更新後 >

(1) 資本金の額等

2020年4月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、211,581株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(2) 委託会社の機構

・ 会社の意思決定機構

業務執行の基本方針を決定し、取締役の職務の執行を監督する機関として、取締役会を設置します。取締役の選任は、総株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席する株主総会にてその議決権の過半数をもって行い、累積投票によらないものとします。また、取締役会で決定した基本方針に基づき、経営管理全般に関する執行方針その他重要な事項を協議・決定する機関として、経営会議を設置します。

・ 投資運用の意思決定機構

投資環境見通しの策定

投資環境会議において、国内外の経済・金融情報および各国証券市場等の調査・分析に基づいた投資環境見通しを策定します。

運用戦略の決定

運用戦略委員会において、で策定された投資環境見通しに沿って運用戦略を決定します。

運用計画の決定

で決定された運用戦略に基づいて、各運用部はファンド毎の運用計画を決定します。

ポートフォリオの構築

各運用部の担当ファンドマネジャーは、運用部から独立したトレーディング部に売買実行の指示をします。トレーディング部は、事前のチェックを行ったうえで、最良執行をめざして売買の執行を行います。

投資行動のモニタリング1

運用部門は、投資行動がファンドコンセプトおよびファンド毎に定めた運用計画に沿っているかどうかの自律的なチェックを行い、逸脱がある場合は速やかな是正を指示します。

投資行動のモニタリング2

運用部から独立した管理担当部署は、運用に関するパフォーマンス測定、リスク管理および法令・信託約款などの遵守状況等のモニタリングを実施します。この結果は、運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされ、必要に応じて是正を指示します。

ファンドに関係する法人等の管理

受託会社等、ファンドの運営に関係する法人については、その業務に関する委託会社の管理担当部署が、体制、業務執行能力、信用力等のモニタリング・評価を実施します。この結果は、リスク管理委員会等を通じて委託会社の経営陣に報告され、必要に応じて是正が指示されます。

運用・管理に関する監督

内部監査担当部署は、運用、管理等に関する委託会社の業務全般についてその健全性・適切性を担保するために、リスク管理、内部統制、ガバナンス・プロセスの適切性・有効性を検証・評価します。その評価結果は問題点の改善方法の提言等も含めて委託会社の経営陣に報告される、内部監査態勢が構築されています。

ファンドの運用体制等は、今後変更される可能性があります。

2【事業の内容及び営業の概況】

< 更新後 >

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める第二種金融商品取引業および投資助言業務を行っています。

2020年4月30日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	873	13,373,436
追加型公社債投資信託	16	1,266,922
単位型株式投資信託	66	363,700
単位型公社債投資信託	16	81,757
合計	971	15,085,815

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

3【委託会社等の経理状況】

< 更新後 >

(1) 財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJ国際投信株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

なお、財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(2) 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第35期事業年度（自平成31年4月1日至令和2年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

(1) 【貸借対照表】

(単位：千円)

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産		

現金及び預金	2	53,969,686	2	56,398,457
有価証券		1,403,513		1,960,318
前払費用		514,587		575,904
未収入金		2,284		14,559
未収委託者報酬		9,995,458		10,296,453
未収収益	2	560,483	2	638,994
金銭の信託	2	100,000	2	100,000
その他		153,256		254,330
流動資産合計		66,699,271		70,239,017
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	617,032	1	584,048
器具備品	1	665,247	1	871,893
土地		628,433		628,433
有形固定資産合計		1,910,713		2,084,375
無形固定資産				
電話加入権		15,822		15,822
ソフトウェア		3,670,753		3,369,611
ソフトウェア仮勘定		536,345		1,374,932
無形固定資産合計		4,222,921		4,760,365
投資その他の資産				
投資有価証券		21,408,781		16,704,756
関係会社株式		320,136		320,136
投資不動産	1	824,268	1	819,255
長期差入保証金		593,536		565,358
前払年金費用		415,234		375,031
繰延税金資産		1,496,180		1,912,824
その他		45,230		45,230
貸倒引当金		23,600		23,600
投資その他の資産合計		25,079,767		20,718,993
固定資産合計		31,213,401		27,563,734
資産合計		97,912,673		97,802,752

(単位：千円)

	第34期 (平成31年3月31日現在)		第35期 (令和2年3月31日現在)	
(負債の部)				
流動負債				
預り金		293,258		687,565
未払金				
未払収益分配金		170,281		131,478
未払償還金		448,695		395,400
未払手数料	2	3,990,054	2	4,026,078
その他未払金	2	3,961,765	2	3,818,195
未払費用	2	3,803,995	2	4,402,578
未払消費税等		194,852		629,469
未払法人税等		573,657		617,341
賞与引当金		901,135		933,517
役員賞与引当金		140,100		124,590

その他	868,992	701,285
流動負債合計	15,346,788	16,467,499
固定負債		
長期未払金	43,200	32,400
退職給付引当金	860,851	1,010,401
役員退職慰労引当金	144,303	130,784
時効後支払損引当金	247,767	238,811
固定負債合計	1,296,122	1,412,398
負債合計	16,642,910	17,879,897
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金	3,572,096	3,572,096
その他資本剰余金	41,160,616	41,160,616
資本剰余金合計	44,732,712	44,732,712
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金	26,069,594	25,847,605
利益剰余金合計	33,410,184	33,188,194
株主資本合計	80,143,028	79,921,039

(単位：千円)

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,126,733	1,815
評価・換算差額等合計	1,126,733	1,815
純資産合計	81,269,762	79,922,854
負債純資産合計	97,912,673	97,802,752

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第34期 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	第35期 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	70,375,414	67,967,489
投資顧問料	2,505,299	2,385,084
その他営業収益	18,844	16,085
営業収益合計	72,899,557	70,368,658
営業費用		
支払手数料	2 28,533,952	2 27,106,451

広告宣伝費	739,643	696,418
公告費	500	1,000
調査費		
調査費	1,794,755	1,857,271
委託調査費	12,194,996	11,579,175
事務委託費	1,016,816	847,769
営業雑経費		
通信費	170,794	153,731
印刷費	427,442	427,118
協会費	48,375	52,053
諸会費	16,175	15,990
事務機器関連費	1,841,631	1,953,926
営業費用合計	46,785,083	44,690,907
一般管理費		
給料		
役員報酬	349,083	331,987
給料・手当	6,453,717	6,611,427
賞与引当金繰入	901,135	933,517
役員賞与引当金繰入	140,100	124,590
福利厚生費	1,234,293	1,276,950
交際費	13,011	11,871
旅費交通費	200,426	165,891
租税公課	373,201	360,165
不動産賃借料	654,886	647,402
退職給付費用	428,912	422,919
役員退職慰労引当金繰入	51,159	48,183
固定資産減価償却費	1,252,321	1,307,555
諸経費	523,213	427,212
一般管理費合計	12,575,461	12,669,674
営業利益	13,539,012	13,008,076

(単位：千円)

	第34期 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)	第35期 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	181,073	90,965
受取利息	2 1,913	2 4,169
投資有価証券償還益	416,706	585,179
収益分配金等時効完成分	44,392	101,734
受取賃貸料	2 38,388	2 65,808
その他	11,871	19,987
営業外収益合計	694,346	867,845
営業外費用		
投資有価証券償還損	118,173	96,379
時効後支払損引当金繰入	1,166	
事務過誤費	420	3,483
賃貸関連費用	35,994	20,339
その他	1,481	1,920
営業外費用合計	157,235	122,122
経常利益	14,076,123	13,753,799

特別利益				
投資有価証券売却益		501,778		174,842
特別利益合計		501,778		174,842
特別損失				
投資有価証券売却損		135,399		75,963
投資有価証券評価損		62,310		163,865
固定資産除却損	1	4,848	1	8,832
固定資産売却損		225		435
システム関連費		322,986		
商標使用料		90,000		
特別損失合計		615,770		249,096
税引前当期純利益		13,962,130		13,679,545
法人税、住民税及び事業税	2	4,420,179	2	4,146,534
法人税等調整額		100,112		79,824
法人税等合計		4,320,066		4,226,359
当期純利益		9,642,064		9,453,186

(3) 【株主資本等変動計算書】

第34期（自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	27,790,911	35,131,500	81,864,344
当期変動額									
剰余金の配当							11,363,380	11,363,380	11,363,380
当期純利益							9,642,064	9,642,064	9,642,064
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計							1,721,316	1,721,316	1,721,316
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	26,069,594	33,410,184	80,143,028

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,484,913	1,484,913	83,349,257
当期変動額			
剰余金の配当			11,363,380
当期純利益			9,642,064
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	358,179	358,179	358,179
当期変動額合計	358,179	358,179	2,079,495
当期末残高	1,126,733	1,126,733	81,269,762

第35期（自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	26,069,594	33,410,184	80,143,028
当期変動額									

剰余金の配当							9,675,175	9,675,175	9,675,175
当期純利益							9,453,186	9,453,186	9,453,186
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計							221,989	221,989	221,989
当期末残高	2,000,131	3,572,096	41,160,616	44,732,712	342,589	6,998,000	25,847,605	33,188,194	79,921,039

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,126,733	1,126,733	81,269,762
当期変動額			
剰余金の配当			9,675,175
当期純利益			9,453,186
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	1,124,917	1,124,917	1,124,917
当期変動額合計	1,124,917	1,124,917	1,346,907
当期末残高	1,815	1,815	79,922,854

[注記事項]

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) 子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び投資不動産

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	5年～50年
器具備品	2年～20年
投資不動産	3年～47年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

3. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により費用処理することとしております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(主として10年)による定額法により、発生した事業年度の翌期から費用処理することとしております。

(5)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(6)時効後支払損引当金

時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。

5.その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1)消費税等の会計処理

税抜方式を採用しており、控除対象外消費税及び地方消費税は、当事業年度の費用として処理しております。

(2)連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

(3)「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」の適用

令和2年度税制改正において従来の連結納税制度が見直され、グループ通算制度に移行する税制改正法(「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号))が令和2年3月27日に成立しておりますが、繰延税金資産の額について、実務対応報告第39号「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」により企業会計基準適用指針第28号「税効果会計に係る会計基準の適用指針」第44項の定めを適用せず、改正前の税法の規定に基づいて算定しております。

(未適用の会計基準等)

- ・「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日 企業会計基準委員会)
- ・「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 令和2年3月31日 企業会計基準委員会)
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 令和2年3月31日 企業会計基準委員会)

(1)概要

国際会計基準審議会(IASB)及び米国財務会計基準審議会(FASB)は、共同して収益認識に関する包括的な会計基準の開発を行い、平成26年5月に「顧客との契約から生じる収益」(IASBにおいてはIFRS第15号、FASBにおいてはTopic606)を公表しており、IFRS第15号は平成30年1月1日以後開始する事業年度から、Topic606は平成29年12月15日より後に開始する事業年度から適用される状況を踏まえ、企業会計基準委員会において、収益認識に関する包括的な会計基準が開発され、適用指針と合わせて公表されたものです。

企業会計基準委員会の収益認識に関する会計基準の開発にあたっての基本的な方針として、IFRS第15号と整合性を図る便益の1つである財務諸表間の比較可能性の観点から、IFRS第15号の基本的な原則を取り入れることを出発点とし、会計基準を定めることとされ、また、これまで我が国で行われてきた実務等に配慮すべき項目がある場合には、比較可能性を損なわせない範囲で代替的な取扱いを追加することとされております。

(2)適用予定日

令和4年3月期の期首から適用します。

(3)当該会計基準等の適用による影響

「収益認識に関する会計基準」等の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で評価中であります。

- ・「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日 企業会計基準委員会)
- ・「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日 企業会計基準委員会)
- ・「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和元年7月4日 企業会計基準委員会)
- ・「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第19号 令和2年3月31日 企業会計基準委員会)

(1)概要

国際会計基準審議会(IASB)及び米国財務会計基準審議会(FASB)が、公正価値測定についてほぼ同じ内容の詳細なガイダンス(国際財務報告基準(IFRS)においてはIFRS第13号「公正価値測定」、米国会計基準においてはAccounting Standards CodificationのTopic 820「公正価値測定」)を定めている状況を踏まえ、企業会計基準委員会において、主に金融商品の時価に関するガイダンス及び開示に関して、日本基準を国際的な会計基準との整合性を図る取組みが行われ、「時価の算定に関する会計基準」等が公表されたものです。

企業会計基準委員会の時価の算定に関する会計基準の開発にあたっての基本的な方針として、統一的な算定方法を用いることにより、国内外の企業間における財務諸表の比較可能性を向上させる観点から、IFRS第13号の定めを基本的にすべて取り入れることとされ、また、これまで我が国で行われてきた実務等に配慮し、財務諸表間の比較可能性を大きく損なわない範囲で、個別項目に対するその他の取扱いを定めることとされております。

(2)適用予定日

令和4年3月期の期首から適用します。

(3)当該会計基準等の適用による影響

「時価の算定に関する会計基準」等の適用による財務諸表に与える影響額については、現時点で未定であります。

(貸借対照表関係)

1.有形固定資産及び投資不動産の減価償却累計額

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
建物	551,025千円	599,542千円
器具備品	1,350,407千円	1,408,613千円
投資不動産	138,024千円	145,391千円

2.関係会社に対する主な資産・負債

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
預金	240,211千円	314,247千円
未収収益	25,307千円	15,773千円
金銭の信託	100,000千円	100,000千円
未払手数料	671,568千円	712,210千円
その他未払金	3,217,341千円	3,029,426千円
未払費用	444,754千円	432,019千円

(損益計算書関係)

1.固定資産除却損の内訳

	第34期 (自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)	第35期 (自平成31年4月1日 至令和2年3月31日)
建物	2,547千円	
器具備品	2,301千円	8,832千円
計	4,848千円	8,832千円

2. 関係会社に対する主な取引

区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。

	第34期 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)	第35期 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)
支払手数料	5,298,064千円	5,234,629千円
受取利息	3千円	2千円
受取賃貸料	38,388千円	65,808千円
法人税、住民税及び事業税	3,216,517千円	3,030,180千円

(株主資本等変動計算書関係)

第34期(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成30年6月27日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	11,363,380千円
1株当たり配当額	53,707円
基準日	平成30年3月31日
効力発生日	平成30年6月28日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

令和元年6月26日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	9,675,175千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	45,728円
基準日	平成31年3月31日
効力発生日	令和 元年6月27日

第35期(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	211,581	-	-	211,581
合計	211,581	-	-	211,581

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

令和元年6月26日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	9,675,175千円
1株当たり配当額	45,728円
基準日	平成31年3月31日
効力発生日	令和 元年6月27日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

令和2年6月26日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	9,457,670千円
配当の原資	利益剰余金

1株当たり配当額	44,700円
基準日	令和2年3月31日
効力発生日	令和2年6月29日

（リース取引関係）

借主側

オペレーティング・リース取引

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
1年内	675,956千円	675,956千円
1年超	675,956千円	
合計	1,351,912千円	675,956千円

（金融商品関係）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

第34期(平成31年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	53,969,686	53,969,686	-
(2) 有価証券	1,403,513	1,403,513	-
(3) 未収委託者報酬	9,995,458	9,995,458	-
(4) 投資有価証券	21,353,421	21,353,421	-
資産計	86,722,080	86,722,080	-
(1) 未払手数料	3,990,054	3,990,054	-
負債計	3,990,054	3,990,054	-

第35期(令和2年3月31日現在)

	貸借対照表 計上額(千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	56,398,457	56,398,457	-
(2) 有価証券	1,960,318	1,960,318	-
(3) 未収委託者報酬	10,296,453	10,296,453	-
(4) 投資有価証券	16,673,396	16,673,396	-
資産計	85,328,625	85,328,625	-
(1) 未払手数料	4,026,078	4,026,078	-
負債計	4,026,078	4,026,078	-

（注1）金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資 産

(1)現金及び預金、(3)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2)有価証券、(4)投資有価証券

これらはすべて投資信託であり、時価は基準価額によっております。

負 債

(1)未払手数料

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
非上場株式	55,360	31,360
子会社株式	160,600	160,600
関連会社株式	159,536	159,536

非上場株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(4)投資有価証券」には含めておりません。

また、子会社株式及び関連会社株式は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第34期(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	53,969,686	-	-	-
未収委託者報酬	9,995,458	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	1,403,513	9,358,708	5,874,634	90,573
合計	65,368,659	9,358,708	5,874,634	90,573

第35期(令和2年3月31日現在)

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	56,398,457	-	-	-
未収委託者報酬	10,296,453	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
投資信託	1,960,318	5,652,257	4,813,929	27,375
合計	68,655,228	5,652,257	4,813,929	27,375

(有価証券関係)

1.子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式（当事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円、前事業年度の貸借対照表計上額は子会社株式160,600千円、関連会社株式159,536千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

2. その他有価証券

第34期(平成31年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	14,744,545	12,559,380	2,185,164
	小計	14,744,545	12,559,380	2,185,164
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	8,012,389	8,573,551	561,161
	小計	8,012,389	8,573,551	561,161
合計		22,756,935	21,132,932	1,624,002

第35期(令和2年3月31日現在)

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	9,859,345	8,694,010	1,165,334
	小計	9,859,345	8,694,010	1,165,334
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	8,774,369	9,937,087	1,162,718
	小計	8,774,369	9,937,087	1,162,718
合計		18,633,714	18,631,098	2,616

3.売却したその他有価証券

第34期(自平成30年4月1日至平成31年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	140,240	58,440	-
債券	-	-	-
その他	5,222,594	443,338	135,399
合計	5,362,834	501,778	135,399

第35期(自平成31年4月1日至令和2年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	8,940	-	15,060
債券	-	-	-
その他	2,035,469	174,842	60,903
合計	2,044,409	174,842	75,963

4.減損処理を行った有価証券

前事業年度において、有価証券について62,310千円（その他有価証券のその他62,310千円）減損処理を行っております。

当事業年度において、有価証券について163,865千円（その他有価証券のその他163,865千円）減損処理を行っております。

なお、減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合、及び30%以上50%未満下落し、回復可能性等の合理的反証がない場合に行っております。

(退職給付関係)

1.採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、確定給付企業年金制度（積立型制度）及び退職一時金制度（非積

立型制度)を設けております。また確定拠出型の制度として、確定拠出年金制度を設けております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	第34期 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)	第35期 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)
退職給付債務の期首残高	3,729,252 千円	3,712,289 千円
勤務費用	193,531	204,225
利息費用	24,351	17,557
数理計算上の差異の発生額	15,898	52,430
退職給付の支払額	218,947	162,904
過去勤務費用の発生額	-	-
退職給付債務の期末残高	3,712,289	3,718,736

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第34期 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)	第35期 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)
年金資産の期首残高	2,723,393 千円	2,666,937 千円
期待運用収益	48,664	47,757
数理計算上の差異の発生額	4,606	164,633
事業主からの拠出額	102,564	51,282
退職給付の支払額	203,077	140,518
年金資産の期末残高	2,666,937	2,460,824

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
積立型制度の退職給付債務	3,125,760 千円	2,969,807 千円
年金資産	2,666,937	2,460,824
	458,822	508,982
非積立型制度の退職給付債務	586,529	748,929
未積立退職給付債務	1,045,351	1,257,911
未認識数理計算上の差異	114,968	203,136
未認識過去勤務費用	484,766	419,405
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	445,616	635,370
退職給付引当金	860,851	1,010,401
前払年金費用	415,234	375,031
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	445,616	635,370

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第34期 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)	第35期 (自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)
勤務費用	193,531 千円	204,225 千円
利息費用	24,351	17,557
期待運用収益	48,664	47,757
数理計算上の差異の費用処理額	43,633	24,035

過去勤務費用の費用処理額	65,361	65,361
その他	5,986	6,427
確定給付制度に係る退職給付費用	284,199	269,848

(注)「その他」は受入出向者に係る出向元への退職給付費用負担額です。

(5)年金資産に関する事項

年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
債券	63.9 %	64.7 %
株式	33.2	32.3
その他	2.9	3.0
合計	100	100

長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(6)数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
割引率	0.035 ~ 0.49%	0.095 ~ 0.52%
長期期待運用収益率	1.5 ~ 1.8%	1.5 ~ 1.8%

3.確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、前事業年度144,712千円、当事業年度153,070千円であります。

(税効果会計関係)

1.繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第34期 (平成31年3月31日現在)	第35期 (令和2年3月31日現在)
繰延税金資産		
減損損失	436,050千円	427,046千円
投資有価証券評価損	223,821	226,322
未払事業税	109,109	117,461
賞与引当金	275,927	285,842
役員賞与引当金	19,428	19,703
役員退職慰労引当金	44,185	40,046
退職給付引当金	263,592	309,384
減価償却超過額	157,741	96,767
委託者報酬	264,398	213,044
長期差入保証金	31,721	40,180
時効後支払損引当金	75,866	73,124
連結納税適用による時価評価	148,858	57,656
その他	71,320	123,248
繰延税金資産 小計	2,122,023	2,029,829
評価性引当額	-	-
繰延税金資産 合計	2,122,023	2,029,829

繰延税金負債

前払年金費用	127,144	114,834
連結納税適用による時価評価	1,320	1,260
その他有価証券評価差額金	497,269	801
その他	108	109
繰延税金負債 合計	625,842	117,005
繰延税金資産の純額	1,496,180	1,912,824

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳
第34期（平成31年3月31日現在）及び第35期（令和2年3月31日現在）

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第34期（自平成30年4月1日至平成31年3月31日）及び第35期（自平成31年4月1日至令和2年3月31日）

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第34期（自平成30年4月1日至平成31年3月31日）及び第35期（自平成31年4月1日至令和2年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

（1）営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（関連当事者情報）

1. 関連当事者との取引

（1）財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

第34期（自平成30年4月1日至平成31年3月31日）

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（注4）	科目	期末残高（注4）
親会社	(株)三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	東京都 千代田 区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税	連結納税に 伴う支払 (注1)	3,216,517 千円	その他未払金	3,217,341 千円

親会社	三菱UFJ 信託銀行(株)	東京都 千代田 区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	5,298,064 千円	未払手数料	671,568 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	695,834 千円	未払費用	365,510 千円

第35期(自平成31年4月1日至令和2年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注4)	科目	期末残高 (注4)
親会社	(株)三菱UFJ フィナンシャル・ グループ	東京都 千代田 区	2,141,513 百万円	銀行持株 会社業	被所有 間接 100.0%	連結納税	連結納税に 伴う支払 (注1)	3,030,180 千円	その他未払金	3,029,426 千円
親会社	三菱UFJ 信託銀行(株)	東京都 千代田 区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 100.0%	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	5,234,629 千円	未払手数料	712,210 千円
						投資の助言 役員の兼任	投資助言料 (注3)	583,270 千円	未払費用	302,681 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1. 連結納税制度に基づく連結法人税の支払予定額であります。

2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

3. 投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

4. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第34期(自平成30年4月1日至平成31年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注4)	科目	期末残高 (注4)
同一の親会社を持つ会社	(株)三菱UFJ 銀行	東京都 千代田 区	1,711,958 百万円	銀行業	なし (注1)	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	4,629,670 千円	未払手数料	734,633 千円
						取引銀行	コーラブル預 金の預入 (注3)	20,000,000 千円	現金及び 預金	20,000,000 千円
							コーラブル預 金に係る受取 利息 (注3)	1,578 千円	未収収益	1,578 千円

同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券(株)	東京都 千代田 区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料の 支払 (注2)	6,152,016 千円	未払手数料	962,840 千円
-------------	----------------------------------	-----------------	---------------	-----	----	---	---------------------------------------	-----------------	-------	---------------

第35期(自平成31年4月1日至令和2年3月31日)

種類	会社等の 名称	所在地	資本金	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (注4)	科目	期末残高 (注4)
同一の親会社を持つ会社	株三菱UFJ 銀行	東京都 千代田 区	1,711,958 百万円	銀行業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等 取引銀行	投資信託に 係る事務代 行手数料 の支払 (注2)	4,073,855 千円	未払手数料	697,109 千円
							コーラブル預 金の払戻 (注3)	20,000,000 千円		
							コーラブル預 金の預入 (注3)	20,000,000 千円	現金及び 預金	20,000,000 千円
							コーラブル預 金に係る受取 利息 (注3)	4,126 千円	未収収益	997 千円
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・ スタンレー 証券(株)	東京都 千代田 区	40,500 百万円	証券業	なし	当社投資信託の 募集の取扱及び 投資信託に係る 事務代行の委託 等	投資信託に 係る事務代 行手数料 の支払 (注2)	5,714,501 千円	未払手数料	944,351 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注) 1. (株)三菱UFJ銀行は、平成30年4月2日付で、保有する当社株式のすべてを(株)三菱UFJフィナンシャル・グループに対して現物配当しております。その結果、(株)三菱UFJ銀行は当社の主要株主から同一の親会社を持つ会社に該当することとなりました。
なお、(株)三菱UFJフィナンシャル・グループは、同日付で、取得した当社株式のすべてを会社分割の方法により三菱UFJ信託銀行(株)に対して承継させております。
2. 投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。
3. 預金利率の条件は、市場金利等を勘案して決定しております。なお、預入期間は1年であります。
4. 上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ(東京証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場)
三菱UFJ信託銀行株式会社(非上場)

(1株当たり情報)

	第34期 （自平成30年4月1日 至平成31年3月31日）	第35期 （自平成31年4月1日 至令和2年3月31日）
1株当たり純資産額	384,107.08円	377,741.17円
1株当たり当期純利益金額	45,571.50円	44,678.80円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第34期 （自平成30年4月1日 至平成31年3月31日）	第35期 （自平成31年4月1日 至令和2年3月31日）
当期純利益金額（千円）	9,642,064	9,453,186
普通株主に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	9,642,064	9,453,186
普通株式の期中平均株式数（株）	211,581	211,581

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

<更新後>

（1）受託会社

名称：三菱UFJ信託銀行株式会社

（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社）

資本金の額：324,279百万円（2019年9月末現在）

事業の内容：銀行業務および信託業務を営んでいます。

（2）販売会社

名称	資本金の額 （2019年9月末現在）	事業の内容
株式会社福井銀行	17,965 百万円	銀行業務を営んでいます。
三菱UFJ信託銀行株式会社	324,279 百万円	銀行業務および信託業務を営んでいます。
auカブコム証券株式会社	7,196 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
株式会社SBI証券	48,323 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
楽天証券株式会社	7,495 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

3【資本関係】

<訂正前>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（2019年10月末現在）

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の100.0%（211,581株）を所有しています。

（注）関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

<訂正後>

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。(2020年4月末現在)

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の100.0%(211,581株)を所有しています。

(注)関係法人が所有する委託会社の株式または委託会社が所有する関係法人の株式のうち、持株比率が3%以上のものを記載しています。

独立監査人の監査報告書

令和2年6月3日

三菱UFJ国際投信株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 大畑 茂 印
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 和田 渉 印
業務執行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ バランスインカム・グローバル（毎月決算型）の令和1年10月26日から令和2年4月27日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ バランスインカム・グローバル（毎月決算型）の令和2年4月27日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

三菱UFJ国際投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

令和2年6月26日

三菱UFJ国際投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ
東京事務所

指定有限責任社
員 業務執 公認会計士 青 木 裕 晃 印
行社員

指定有限責任社
員 業務執 公認会計士 伊 藤 鉄 也 印
行社員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ国際投信株式会社の平成31年4月1日から令和2年3月31日までの第35期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ国際投信株式会社の令和2年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、XBRLデータは監査の対象に含まれていません。